





…エミーさん

リビエルの身体
あったかい…

ですが僕は…

ずっと
こうして
いられたら
いいのに

分かってる



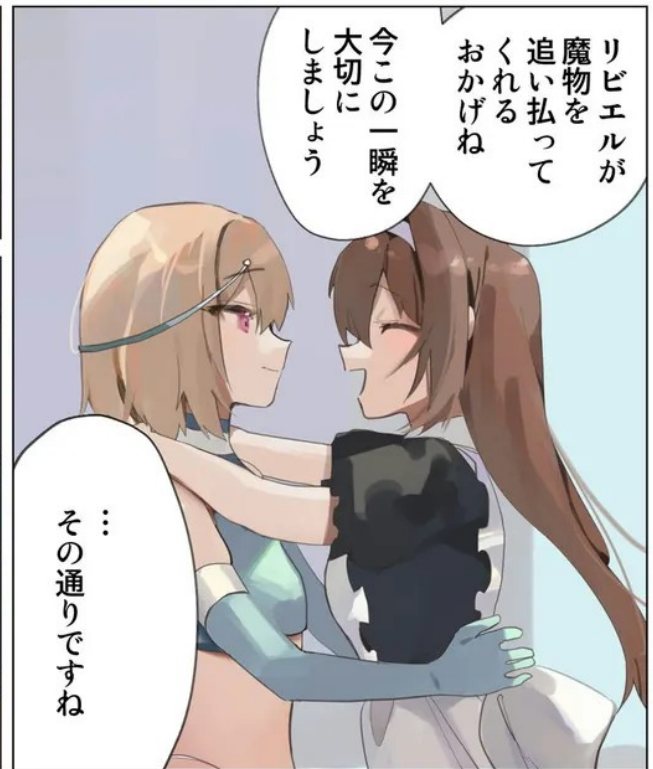
いつか
お空に
帰っちゃう
んでしょ？

でも
今日じゃ
ないわ

そう…
です…

ずっと
こんな日が
続けばいいと
思います

この村
みたいに
平和で
穏やかで…





今日はどこに連れてってくれるの？

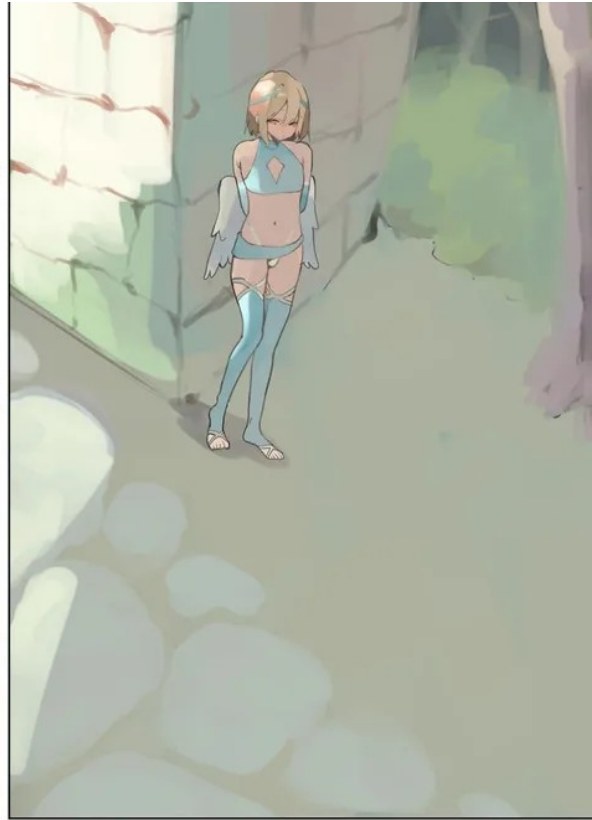
ローレッタの泉です

今日は
お天気も
良いですし
風も気持ち
いいかと



おはよう
リビエル！

エミーさん

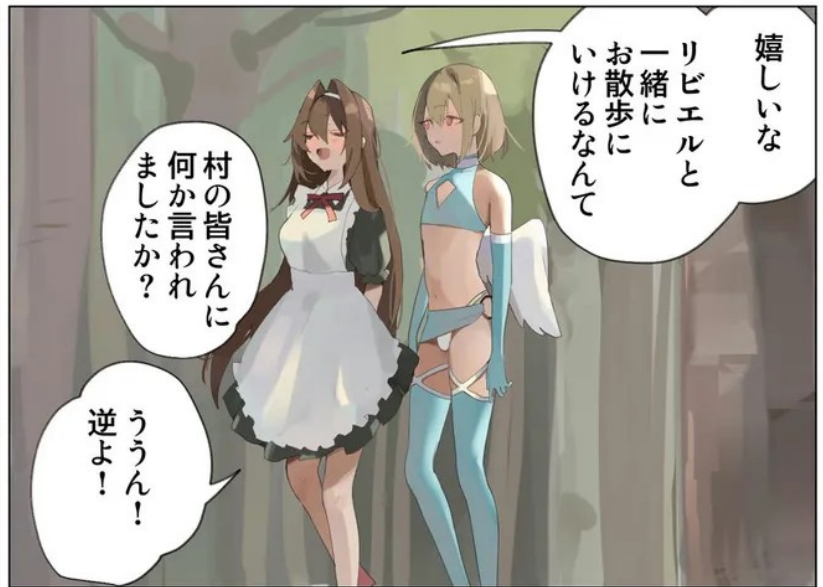


みんなリビエルのこと大事にしてるのよ

ずっと居てほしいと
思うくらいにね

ほら
早く
行きましょ！

行きます
から張ら
ないで！



嬉しいな
リビエルと
一緒に
お散歩に
いけるなんて

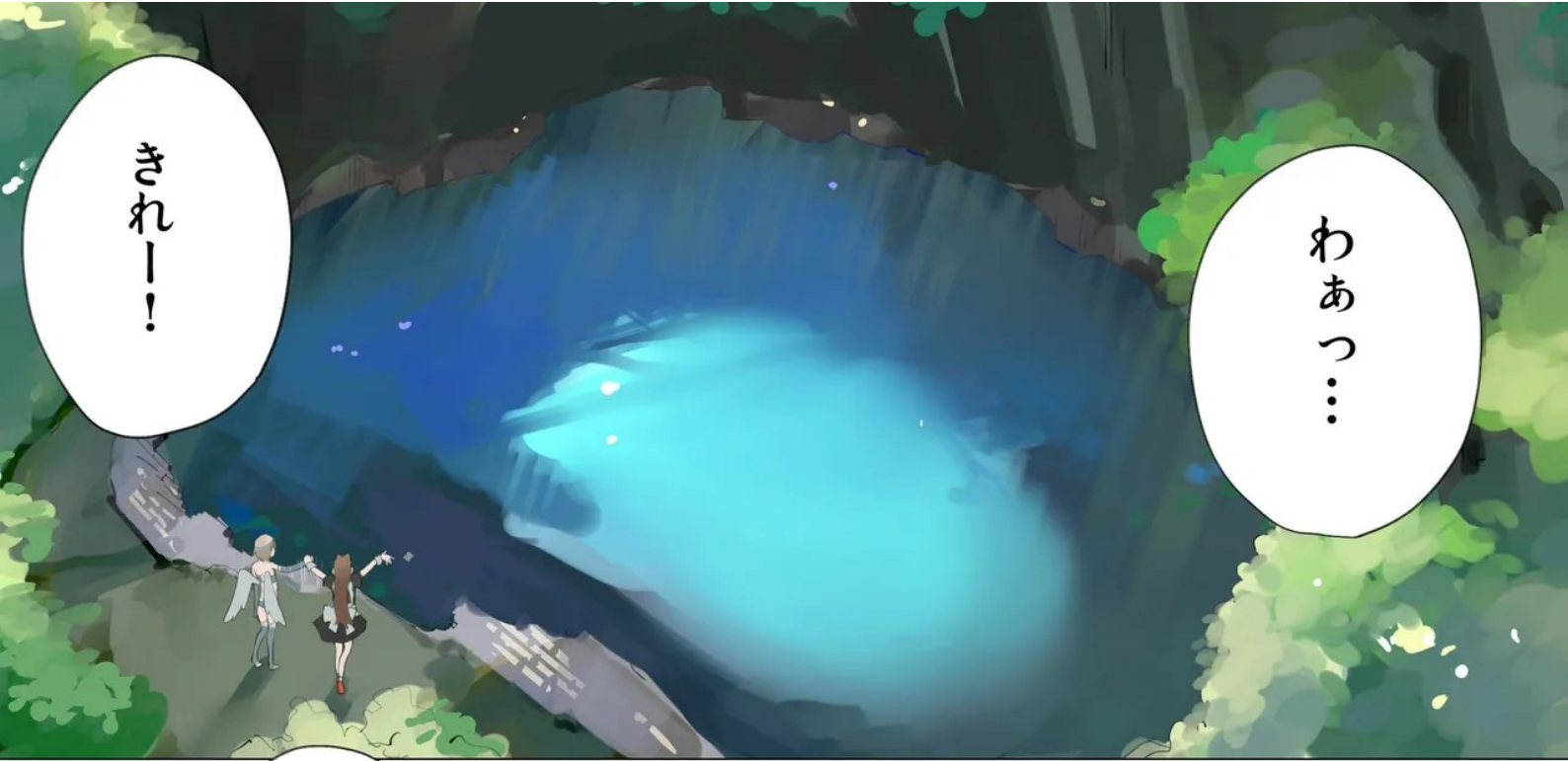
村の皆さんに
何か言われ
ましたか？

ううん！
逆よ！



『しっかり
リビエル様を
繋ぎとめ
なさい』
って

：そんなに
帰りがたがって
るように
見えるの
でしょうか



きれー！

わあつ…



こんな
ところに…

お客様
かしら？

いいじゃない
これくらい

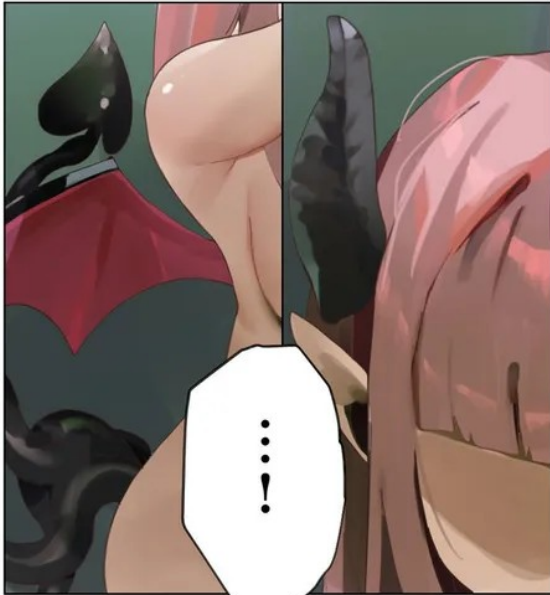
って
いつまで手を
繋いで
るんですか！



あら？

もう、
さっきから
そればかり

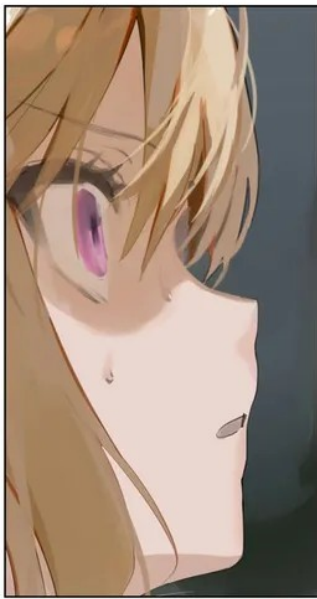
それに私は
リビエル様を
繋ぎとめる
お役目を
授かっているもの♪



下がつて！
ヘミィーさん









筋は
悪く
ないわ



それじゃあ
おうちに
帰りましょう

楽しい
ティータイムが
待っているわ



ズ
ズ

でも
あたしの
敵じゃない♪



ごめん…



エミーさん…



ユリアよ



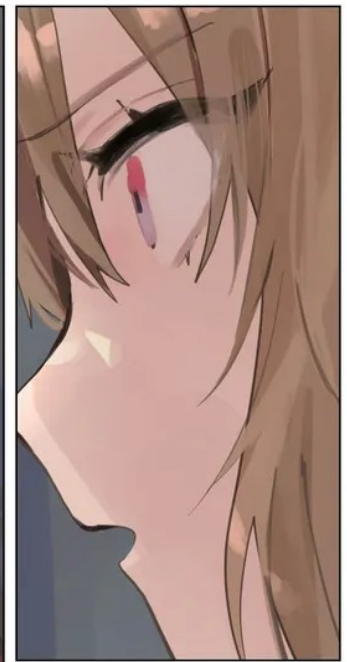
ん…

お目覚めかしら？



よろしくね

これから
アンタが
這いつくばって
忠誠を誓う相手





そうだ
村はっ…



だ…誰が!

僕は敗北して…
それで…



せっかちな

言ったでしょ?

『まだ』
何もしないわ



く…っ

そんなに
睨まなくても
いいわ
あんたもきつと
気に入る♡
さあ受け入れなさい



本当に
かわいい♡

あたし
あんたの事が
気に入ったわ



どう？
敏感に
なったのが
分かる？



いじめ甲斐の
ある子は
好きよ

っ!?



うっ…
くっ…!?

ふふ…
いい反応…♡



天使は
気持ちいいこと
知らないの
かしら？
それとも…



ひっ…

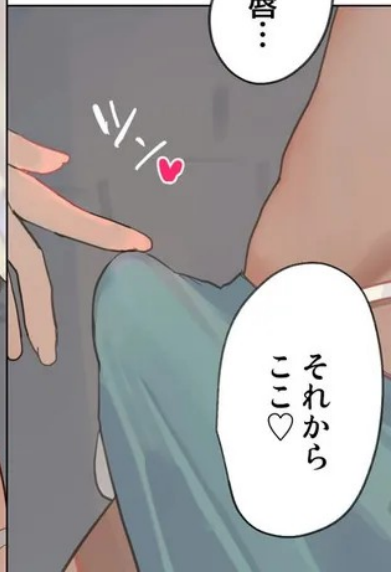
あ…!?



おへそ



肩…
唇…



それから
ここ♡



知ると墮天
しちゃうから
教えられて
こなかった？

天使が清廉
なんて
嘘っぱち

堕ちるのが
怖くて
逃げてる
だけじゃない

何が
違うの？

ちっ
違う！

こんなに
ちんぽ

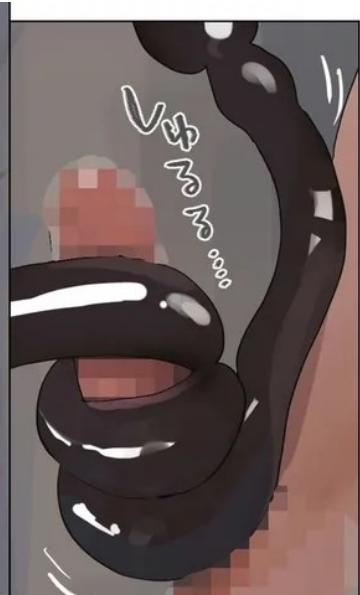
バキバキに
してるのに♡

うあっ！！♡





あんたに自由はないの



大人しく
快楽を
受け入れ
なさい
それが
身のためよ♡



あっ…!?



ふふ
雄臭い…♡
あと何日
もつか
楽しみね



イクッ…!



いつからか僕は
ただ延々と精液を
吐き出すように
なっていた。



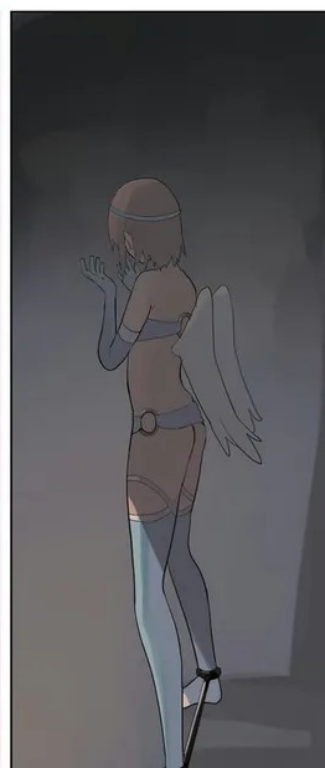
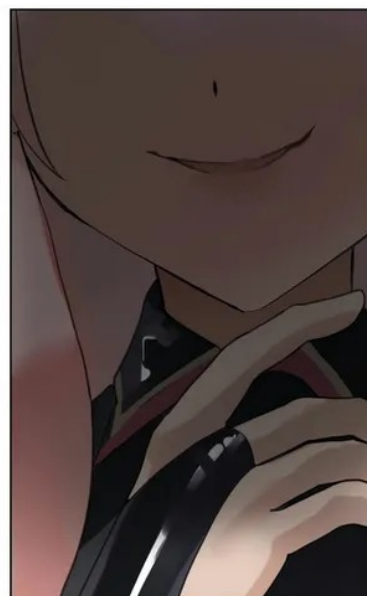
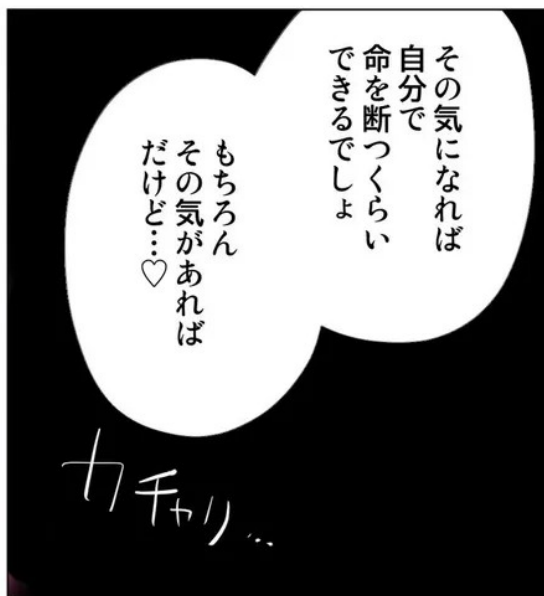
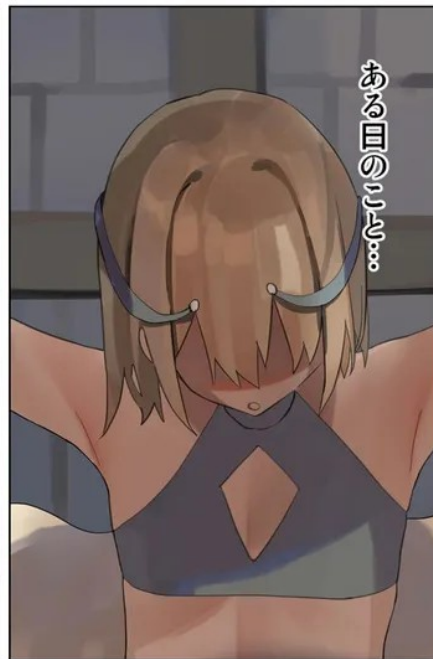
次の日も、また次の日も
僕はある女悪魔に
犯され続けた。



ずっと気持ちいい
この場所で…



…もうこのまま
ずっとこうしていたい。





—??—

はあっ

はっ♡

アツク♡

はぁっ♡
はぁっ♡
はぁっ♡

はぁっ♡
はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

はぁっ♡

!!!

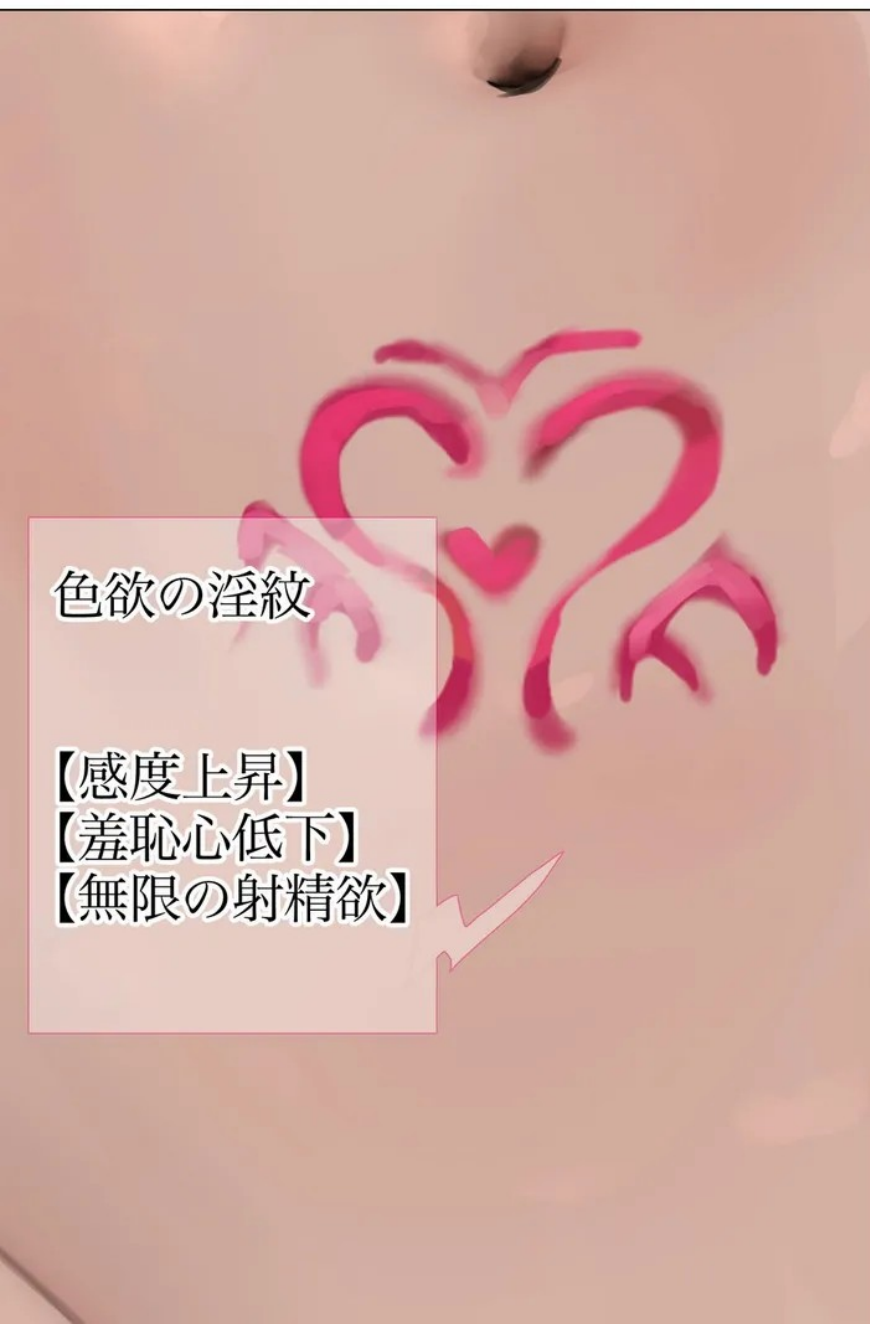
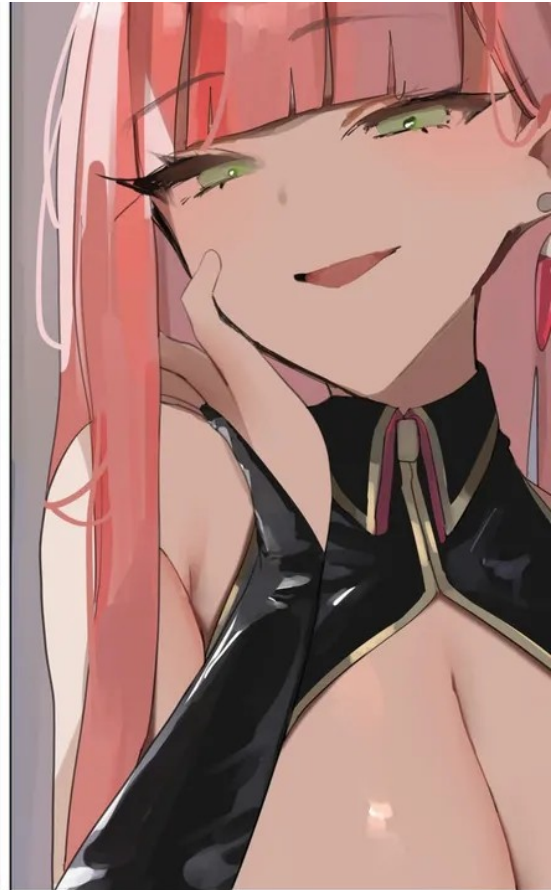
はぁっ♡



イキたくて
たまらない顔

いい表情に
なったじゃない
雄の欲望
丸出しの…

あ…
ああっ…



色欲の淫紋

- 【感度上昇】
- 【羞恥心低下】
- 【無限の射精欲】



その淫紋
気に入った
みたいで
嬉しいわ



淫紋を
与えられた
者には
ある変化が
起こるの



不思議に
思わな
かったの？

何発
射精しても
止まらない
射精欲：
男の欲望を
無限に
叶えられて
良かったじゃない♡



過ぎた性欲を
発露させるには
相応の
代償があるわ

キィィィ



淫紋はね
あんたが
射精するたびに
成長するの

それも
オナニー
した時には
特にね



しゅっ

あ

あ

しゅっ



素敵な
教えよね？



性欲は
隠すもの

あ...

快樂は罪

互いを
尊重して

慈しみ
あう...



だから無理よ



あなたは
自分の体液で
内側から
爆ぜて死ぬの♡



このままじゃ
死ぬわよ

精液は無限に
作られ続ける



あたしの
許可なしじゃ
あんたは
イケないの

グググ...



なら
認めなさい

あー



いやだ

やだ

嫌だっ

あー



『身も心も
ユリア様に
捧げます』
って

あー
あー
あー



『敗北を
認めます』



ま...
負けを
認めますっ

ちかっ
誓いますっ!!



あー

このままだと
股間から
裂けて
死ぬわよ



あー

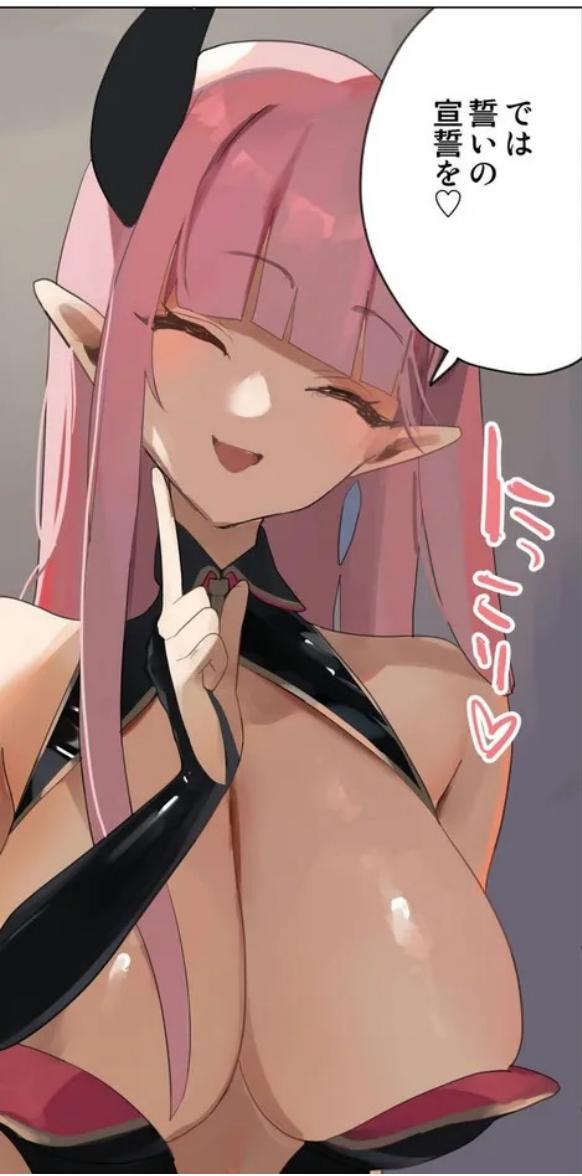
下キッ!?



ユ、ユリア様の
ものに
なりますっ!!



何を?



では
誓いの
宣誓を♡

ハハハハ♡



それで
どうしたいの?

イッて

イッてっ

精液
出したいっ
いっぱい

射精
したいですっ!!

イカせて
ください!



きつ

何を
言うべきか
分かる？



はっ…

あぁ…♡



じゃあ
早速
お遊びに
付き合っ
てもら
おうか
しら

ユリア様の
仰せの
ままに…♡



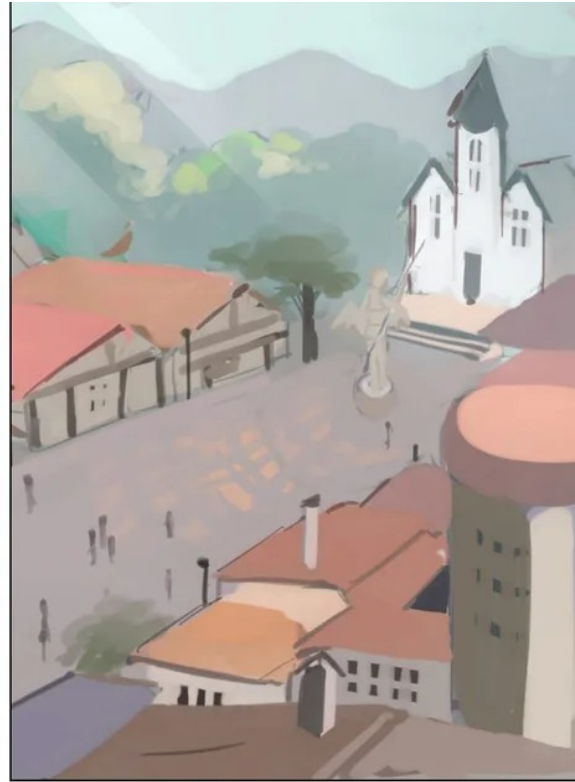
僕の全ては
ユリア様の
御心のままに
何でも
ご命令
ください♡



はい



ユリア様





頭を打ったせいで
何があったか
思い出せず
おぼろげな記憶を
頼りに戻ってきたと



目が覚めた
リビエルは
村人に語った

魔族と戦い
なんとか撃退したが、
自分も深手を
追ってしまったこと



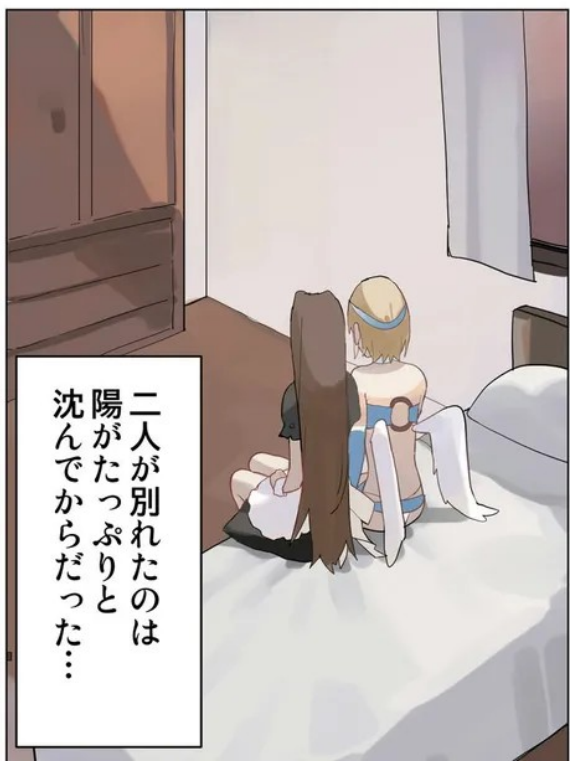
特にエミーは
夜になっても
離れようとせず



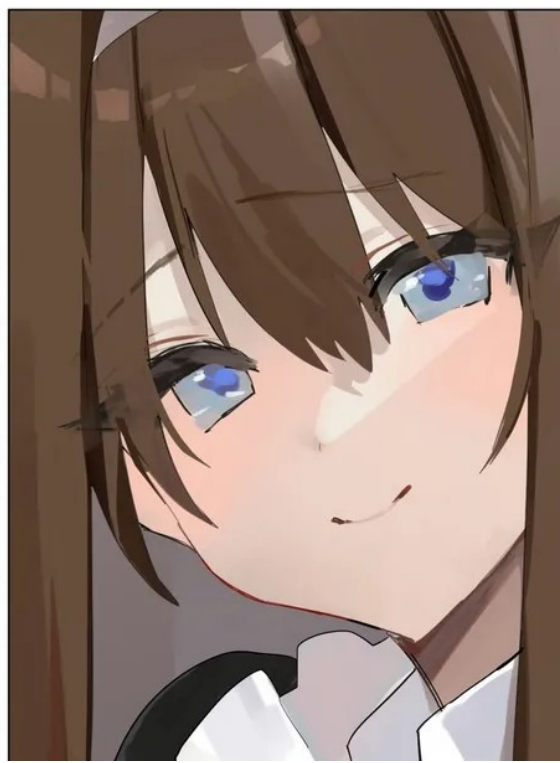
皆はリビエルの
無事を喜んだ

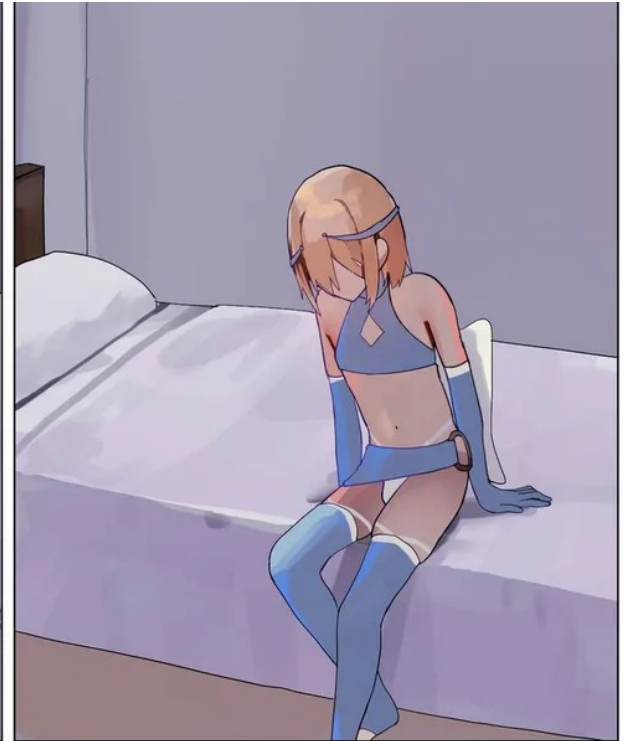


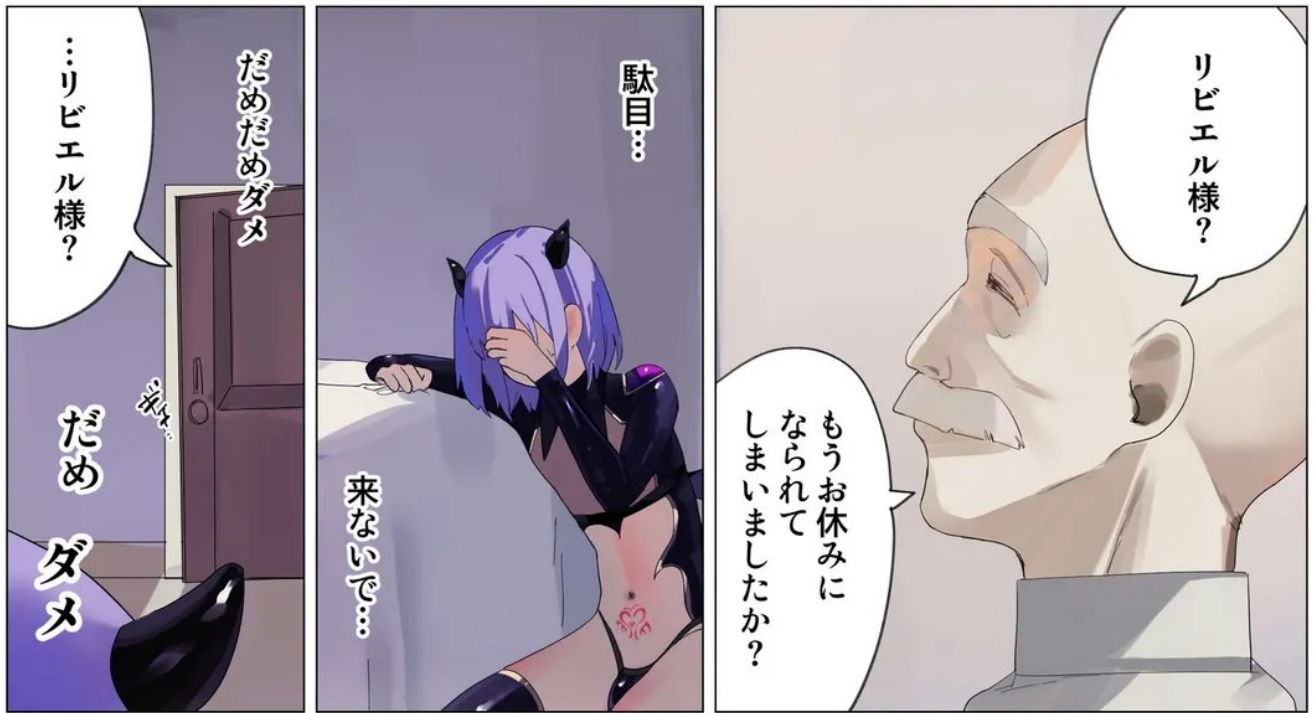
そして夜…



二人が別れたのは
陽がたつぷりと
沈んでからだった…









神官様の
熱を
お鎮め
いたします

僕で
よければ

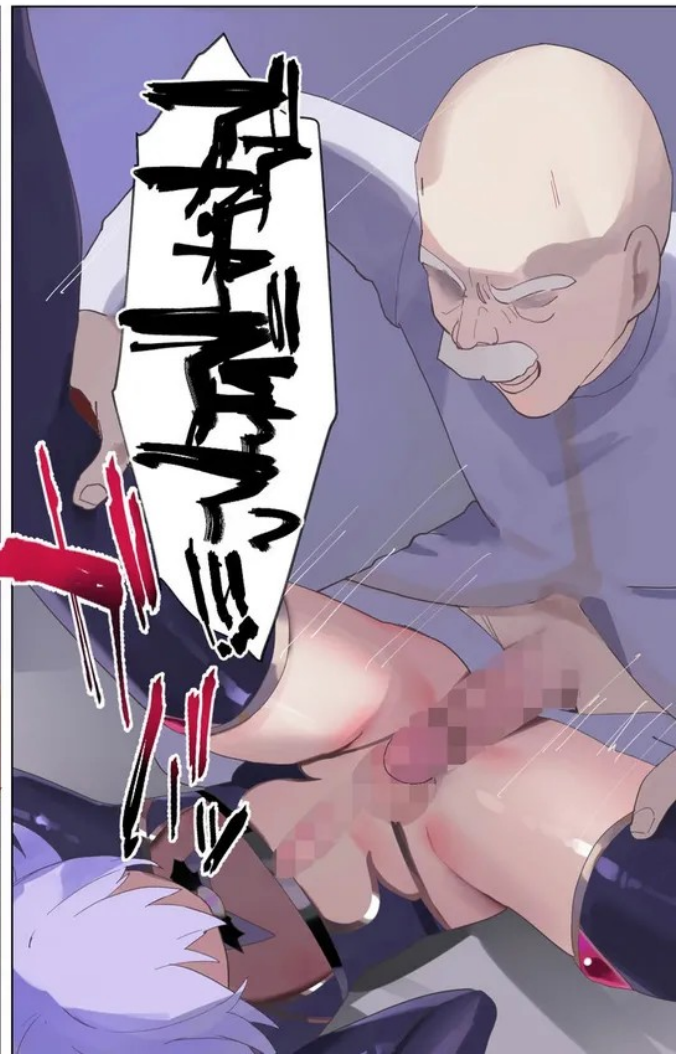
す
ふふ
どうした
んですか?

おま



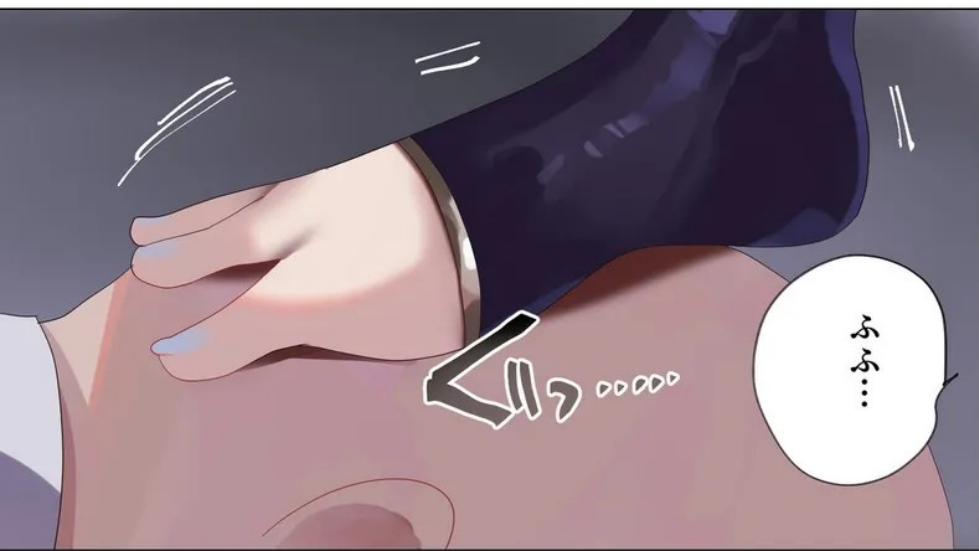
おま...♡

ぐわ
ぐわ



おま...♡

ぐわ
ぐわ





……ッ



うっ！



アッ



僕ぼ……
えっと……

神官、
さま……？



……
は……
……ア……
レ……？



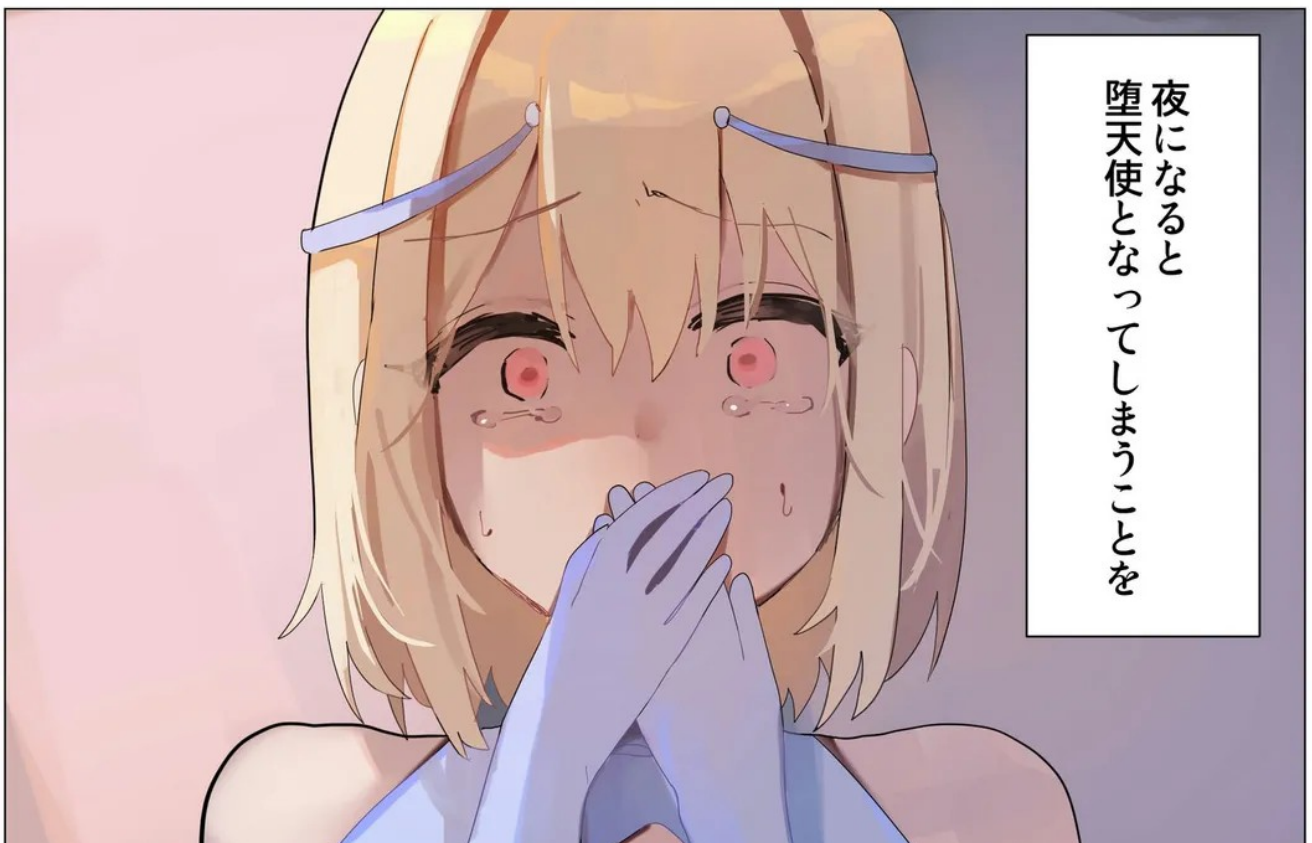
……！？

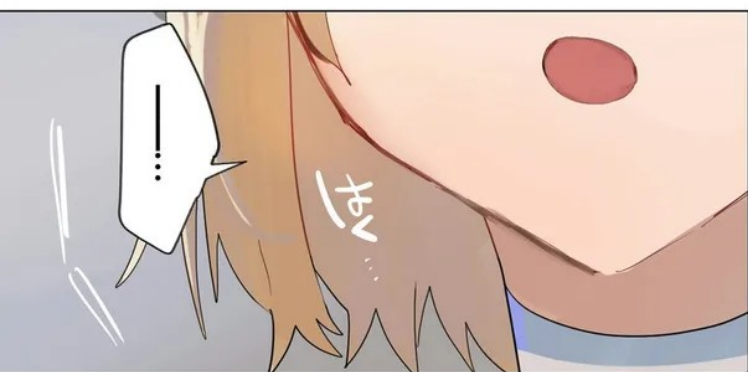


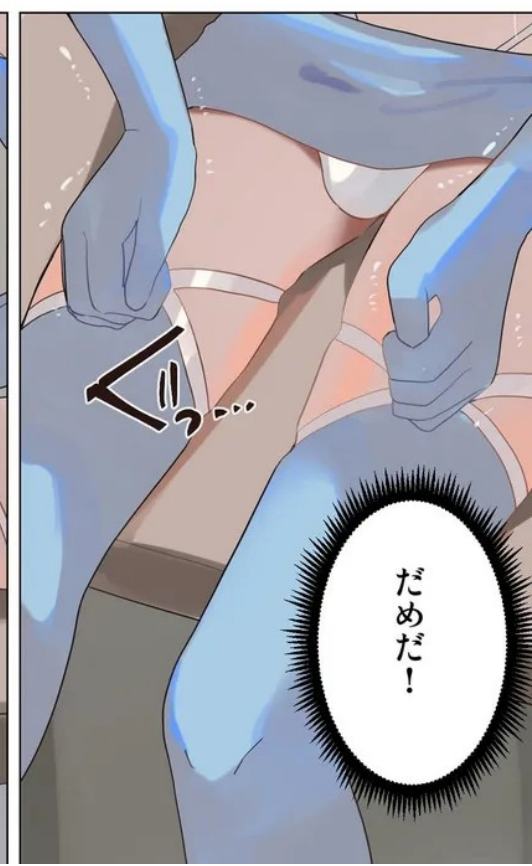
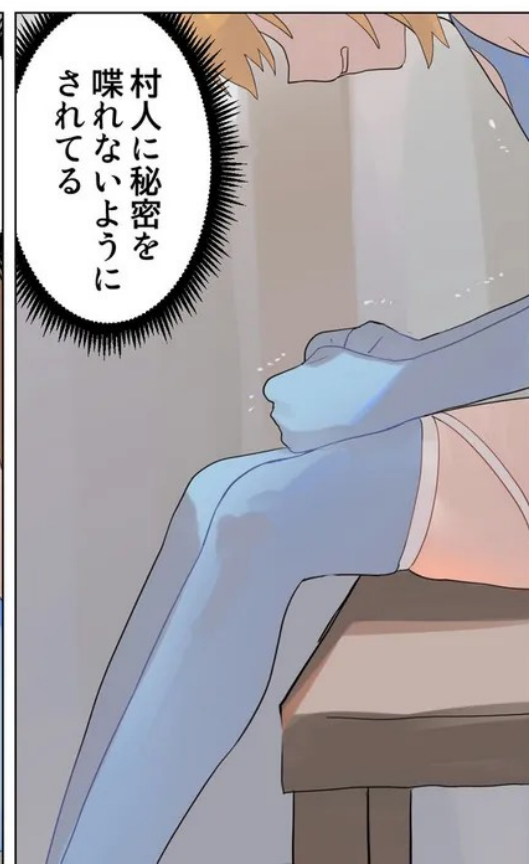
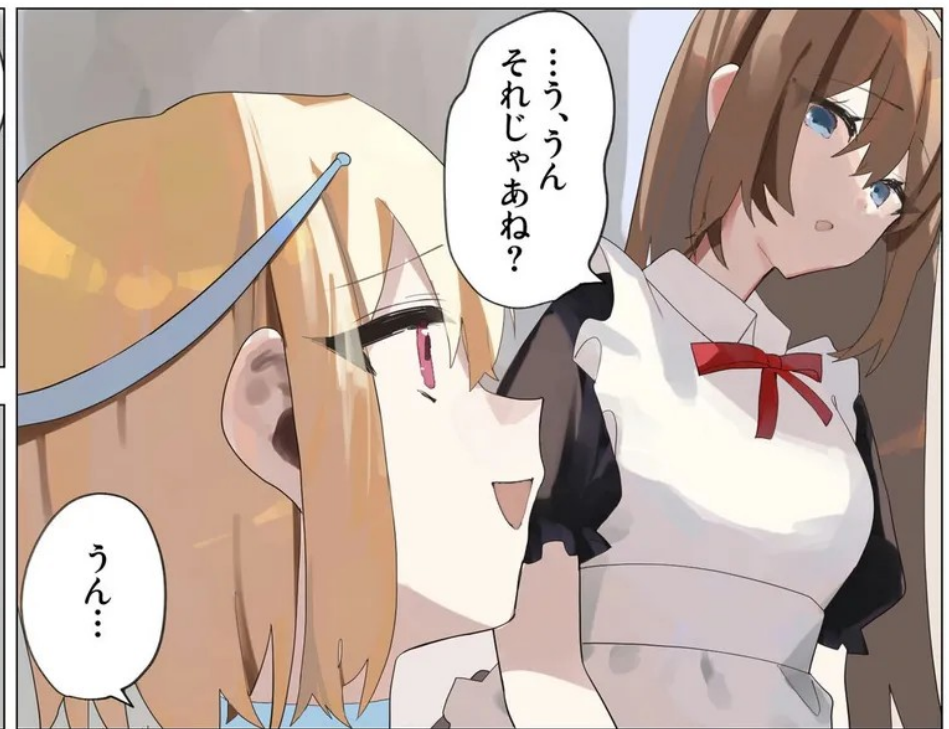
ギョ
ーッ

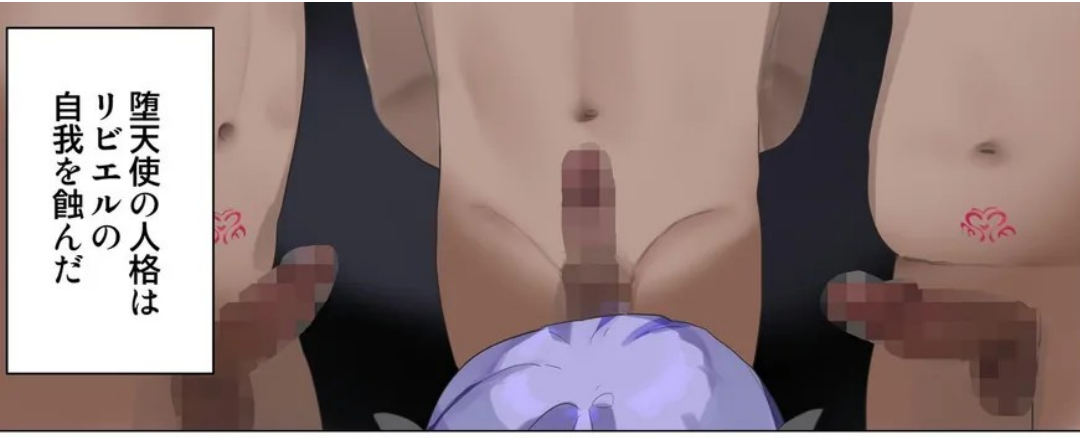
なんなりと
ご命令を

はい
リビエル様
私は忠実な
下僕です









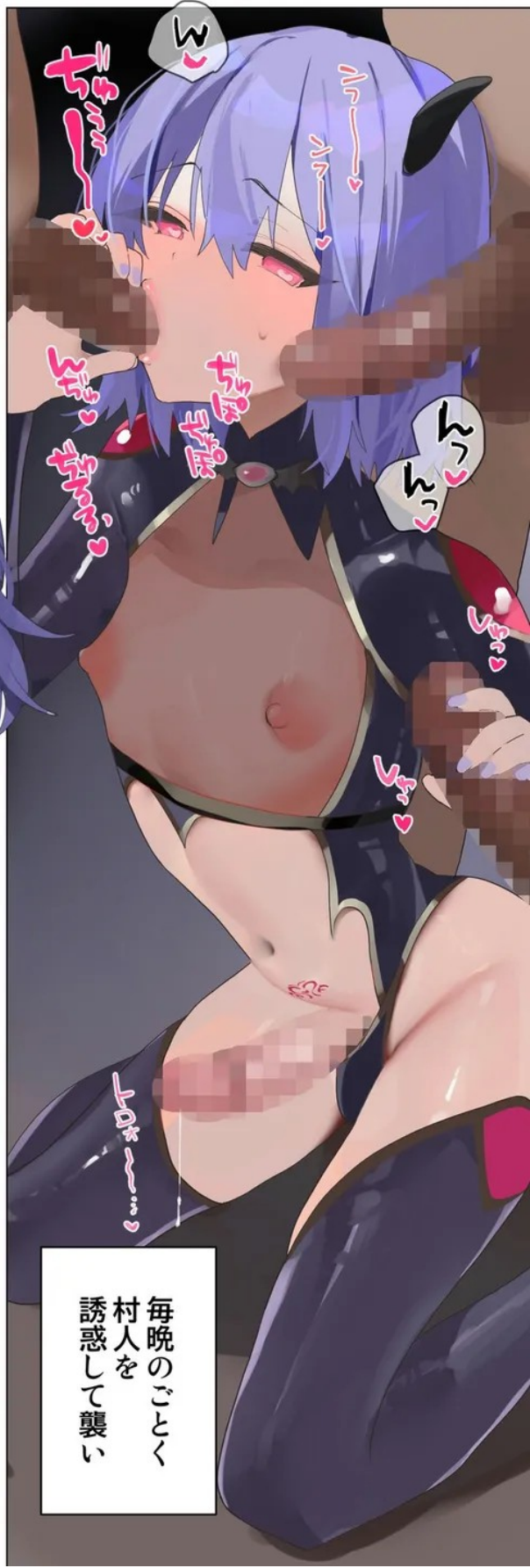
墮天使の人格は
リビエルの
自我を蝕んだ



リビエルの
思いとは
裏腹に



自ら下僕を
増やし続けた



毎晩のごとく
村人を
誘惑して襲い

欲望のままに
人々を操る
堕天使の
自分を往復し

天使族の
清廉な自分と

リビエルは
更に憔悴
していった





大変だ!



リビエル様が
また居なくなっ
ただ...!!



はっ

はっ

はっ

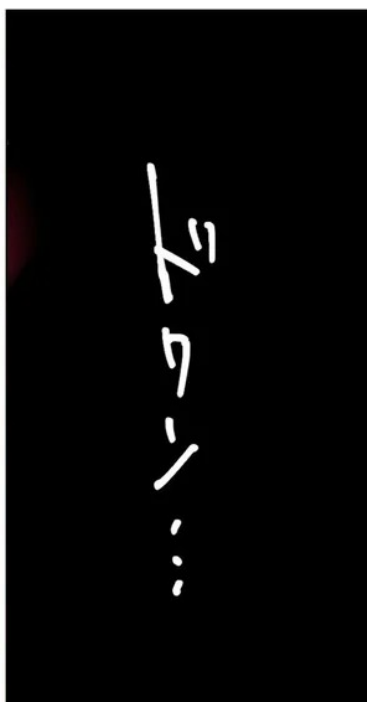


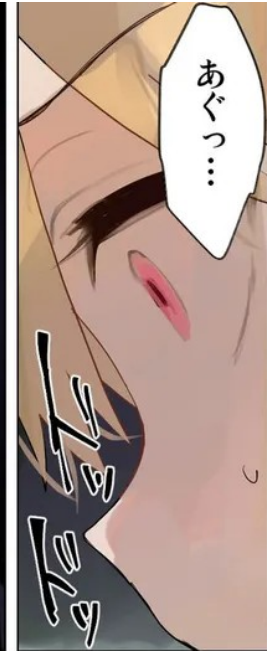
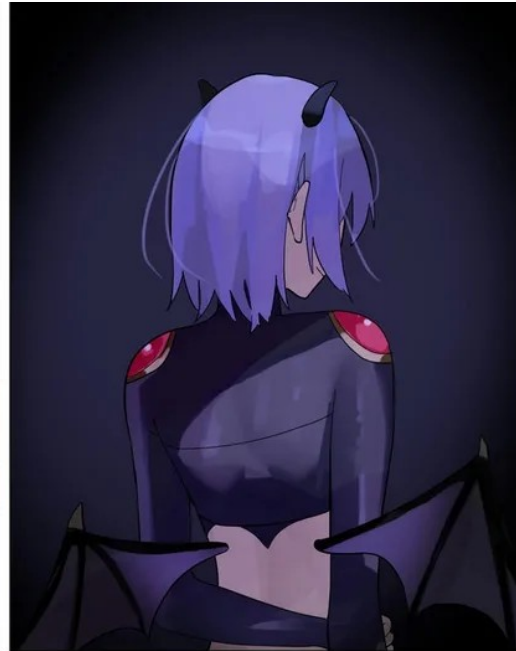
はっ...!!

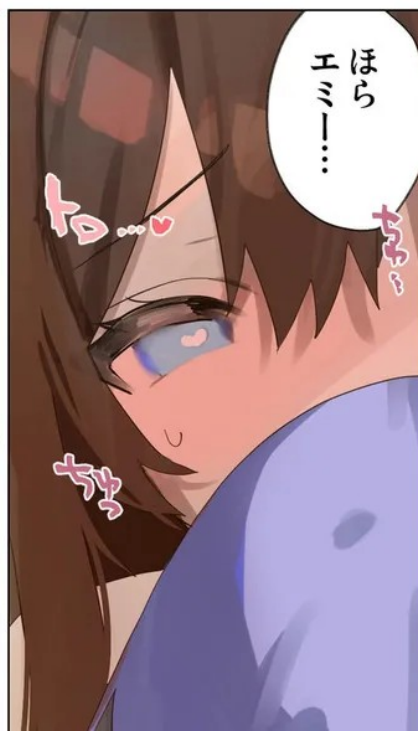
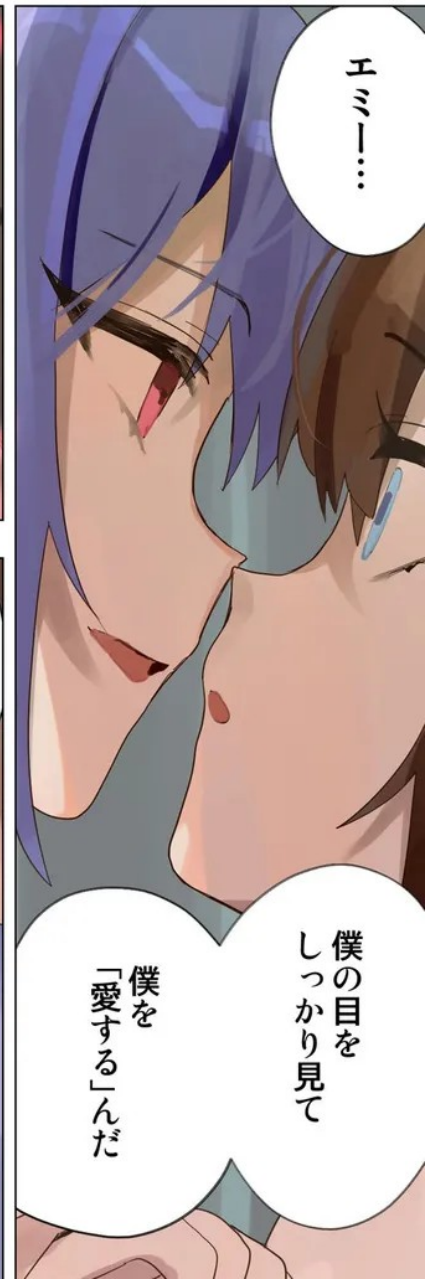
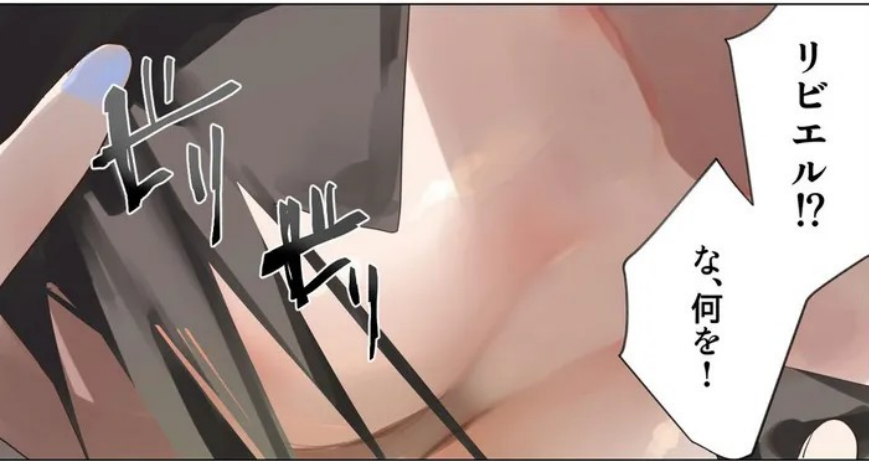


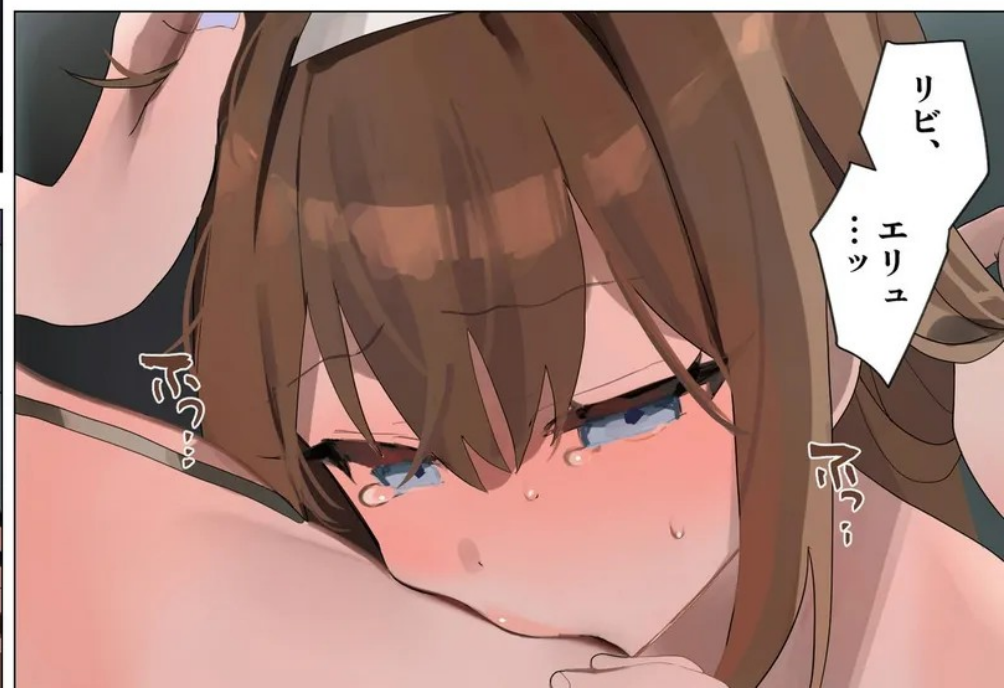
私探
します!















僕たちは
一つに
なるんだ

全部
受け止めて!



スリスリ
はっ



はっ
はっ

はっ

はっ
はっ

はっ
はっ



ズズズ...

とても
素敵でした...♡

腰振りも
ちんぽも
男前で...

ズズズ...

ズズズ

先ほどの
リビエル様...

私のおまんこ
疼きっぱなしで...♡





…大丈夫ですよ
リビエル様



くる



私が全てを
認めて
愛します



天界が
リビエル様を
認めなくても



あなたが天から
転げ落ちても

忠実な下僕が
すべて受け入れて
差し上げます



壊シテ
幸せにして

シマイマショウ♡



だから
この村を

災厄は
解き放たれた

黙示録の悪魔は
下僕を操り――

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ

おっ

おっ



村中で
悪夢のような
乱交が
始まった

おっ

おっ

おっ

おっ

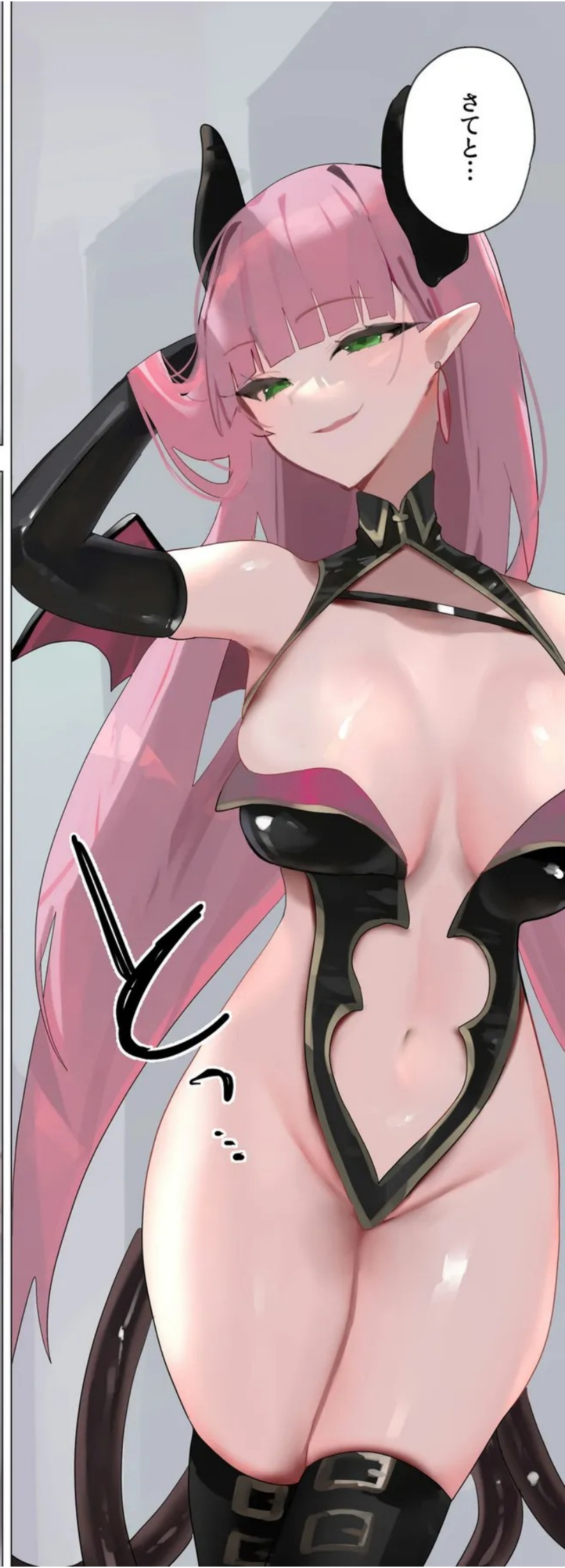
おっ



どうなった
かし…



ら…!?



さ…

ユリア様 ♪

お帰りなさい





みんな
とっても…

幸せそう
でしょう？



ぽっ

見てください！



…
これ全部
あんたが
やったの？

はいっ

ご命令どおり
配下を
増やしましたよっ



ニンゲンって
素直で
可愛いですね

ちよつと欲望を
膨らませたら
イチコロでした

ふふ



見てると
面白くて

フウフウ



あそこで
ちんぽ
勃たせたまま
腰へこへこ
させてる奴…

ゴロ



世界中のみんなまで
エッチなことをしよう

エッチなことしか
考えられなくなれば
すべての不幸は
存在しなくなる

そうですね
ユリア様？

エッチだけが
この世に与えられた
唯一平等な
救いなんだ



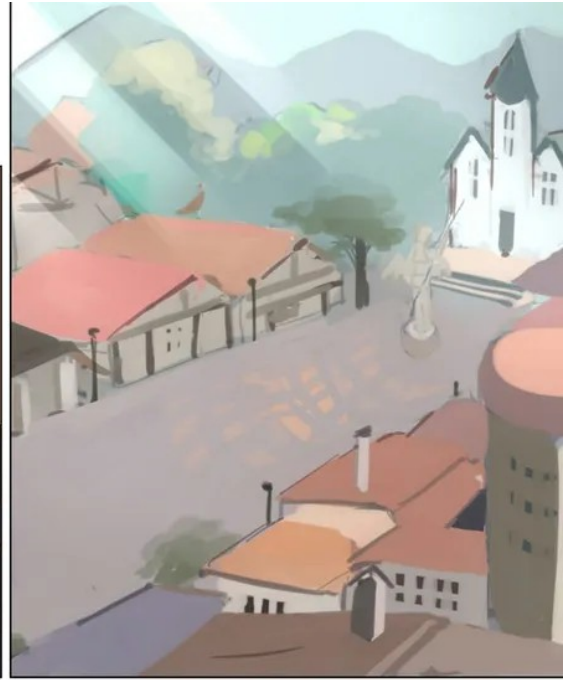
...んん...

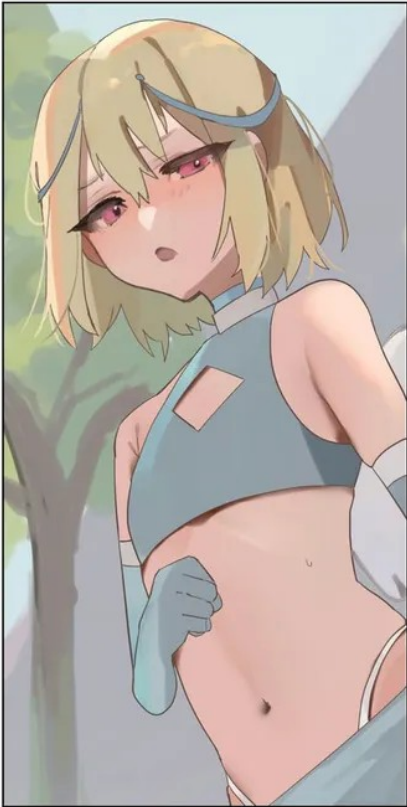
...んん...



はははははは

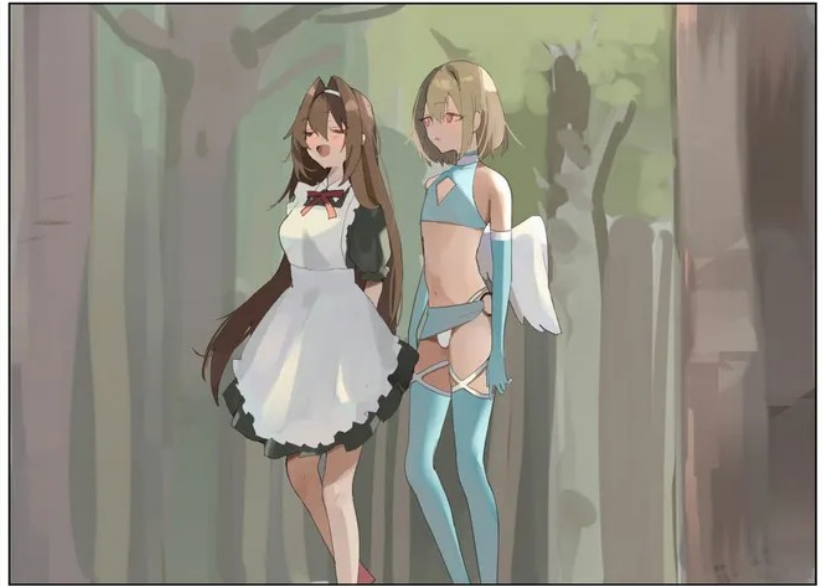
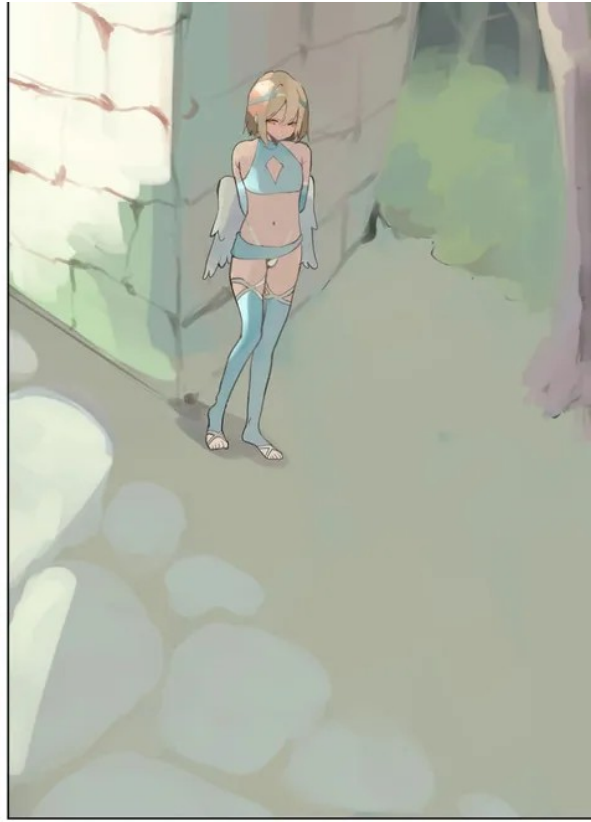
はははははは

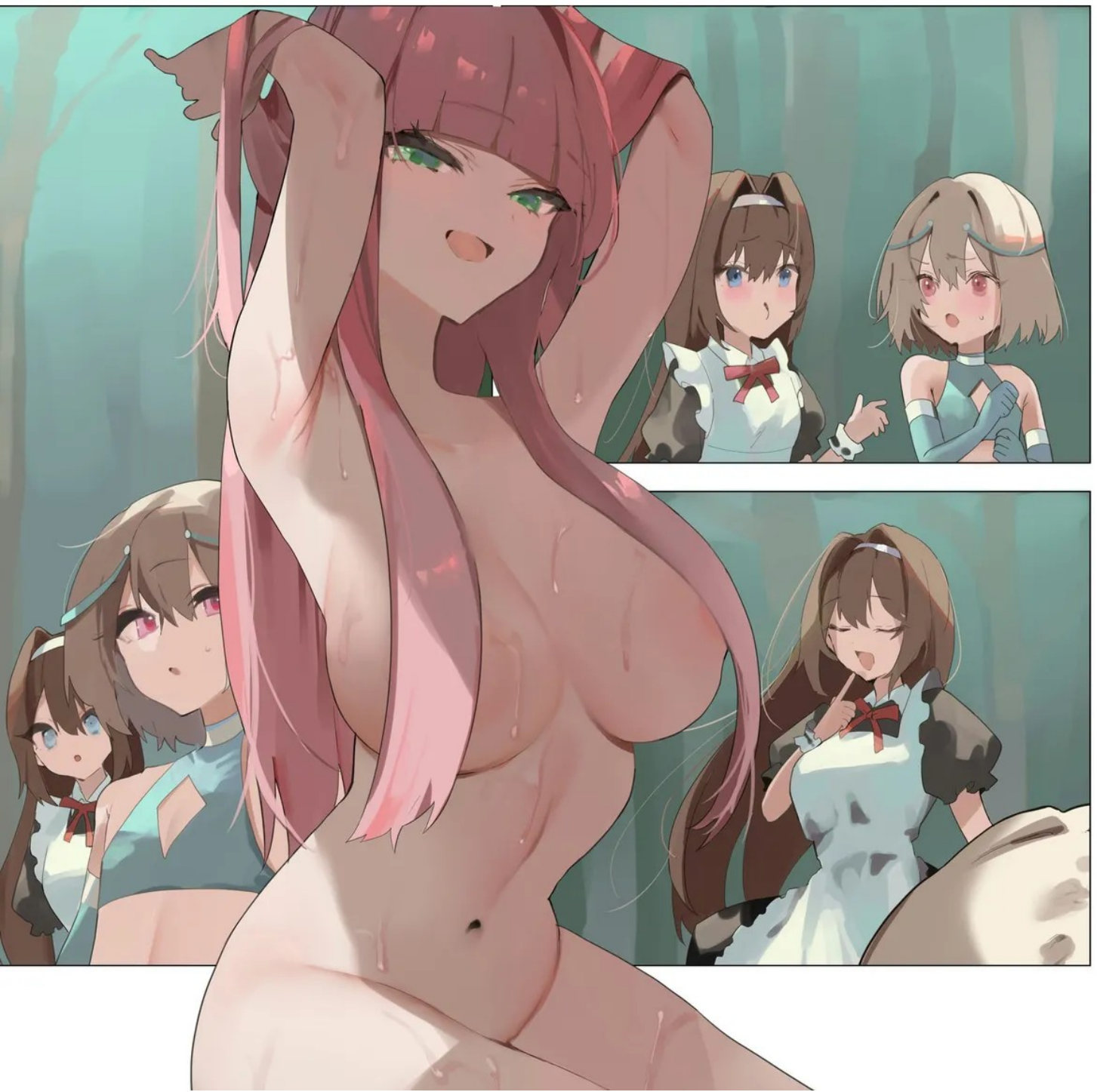
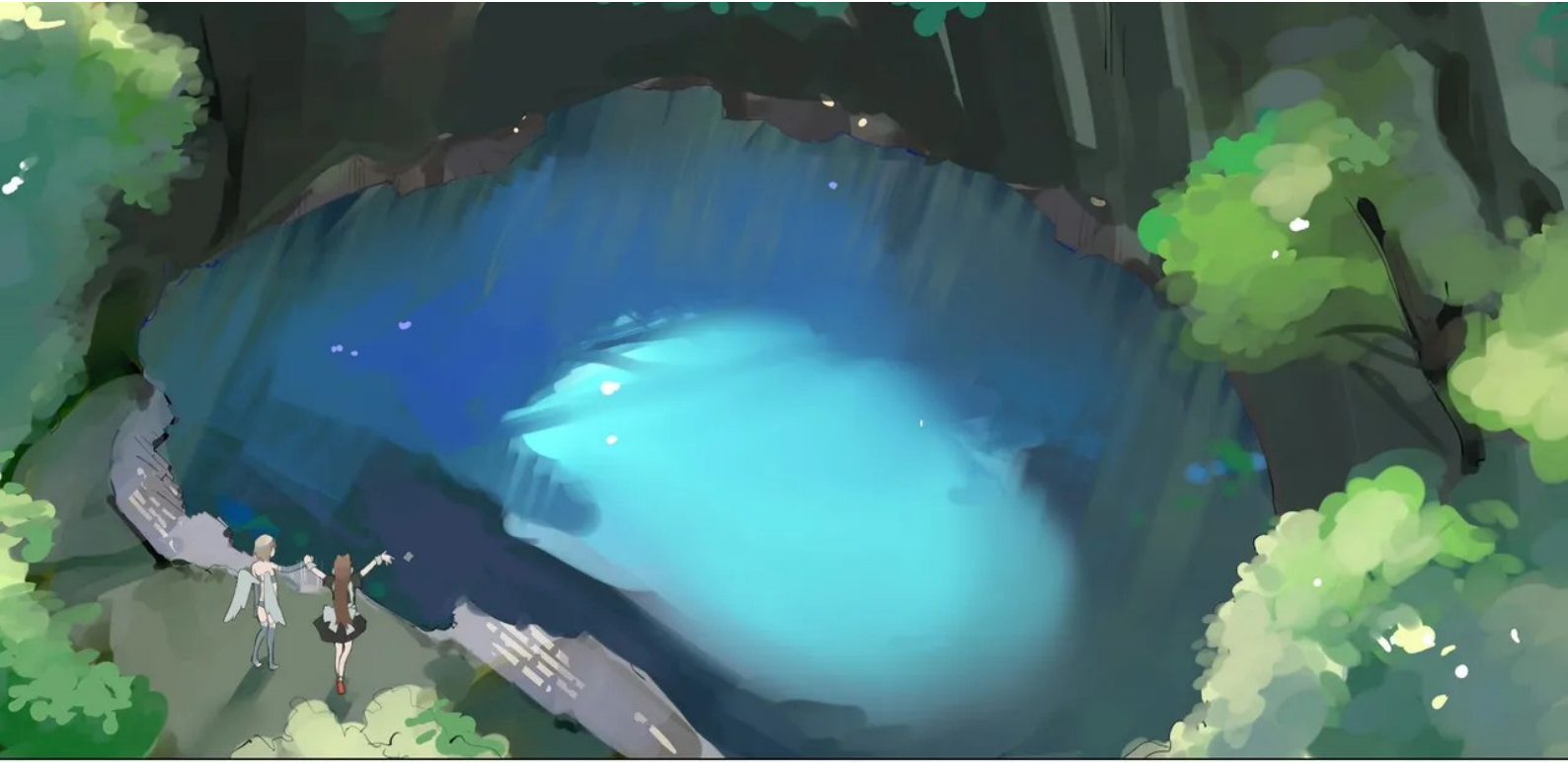


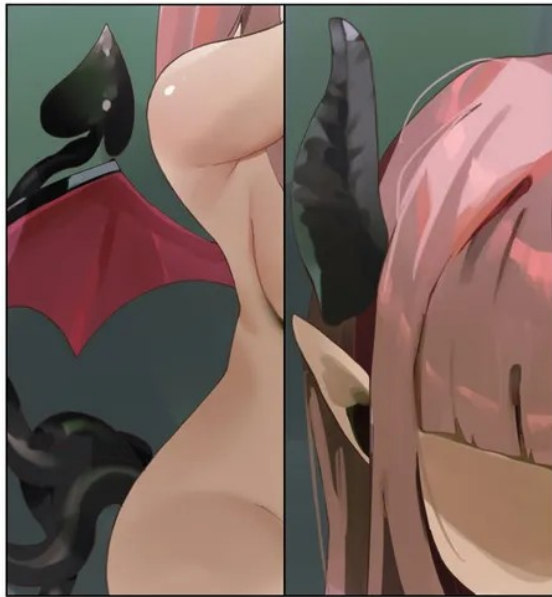


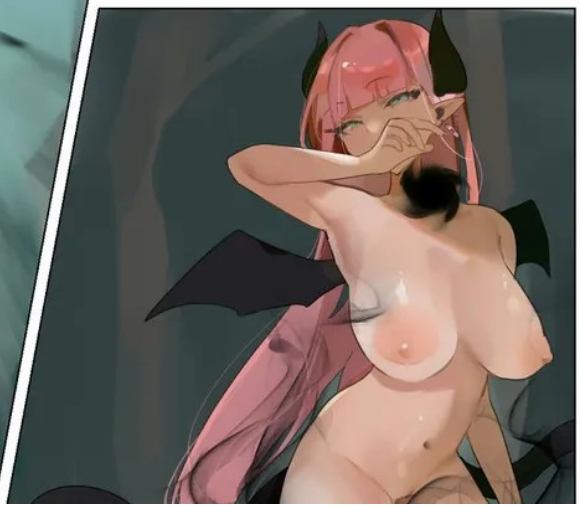
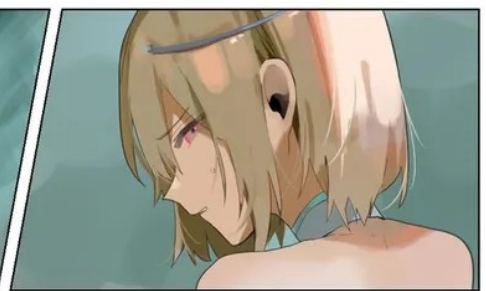
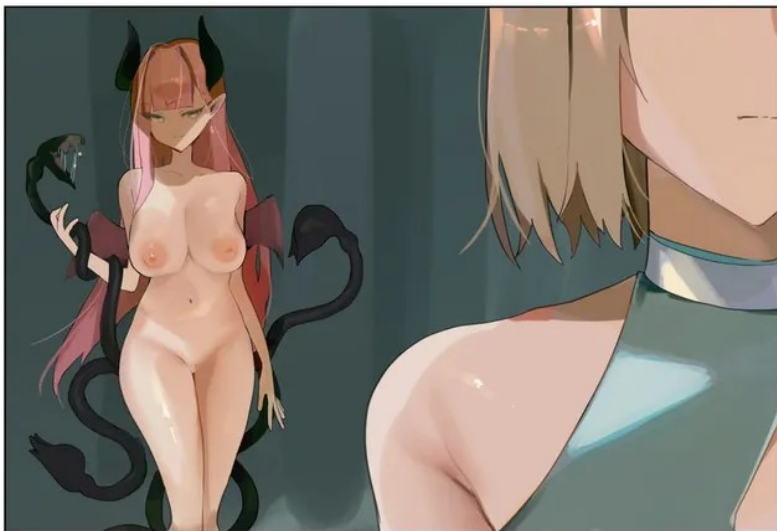


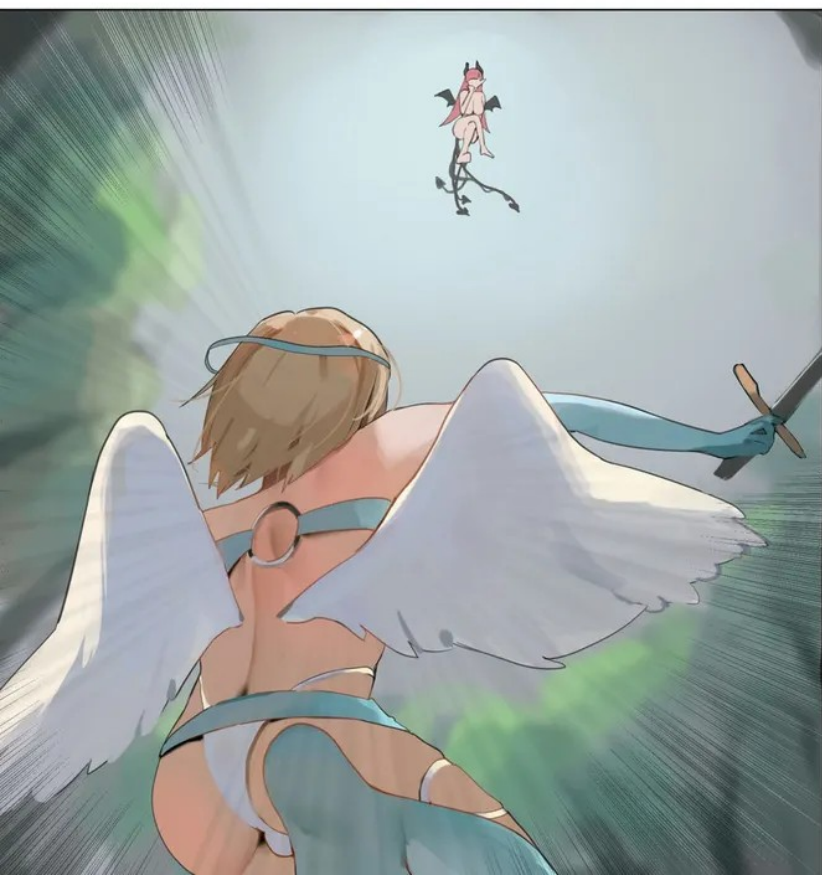
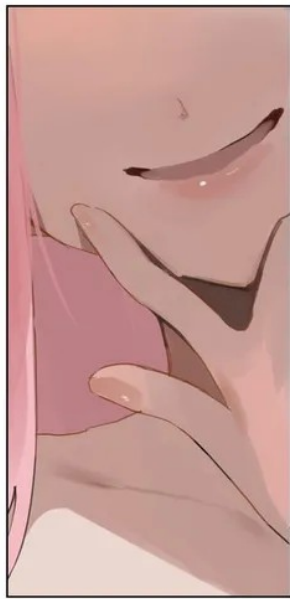
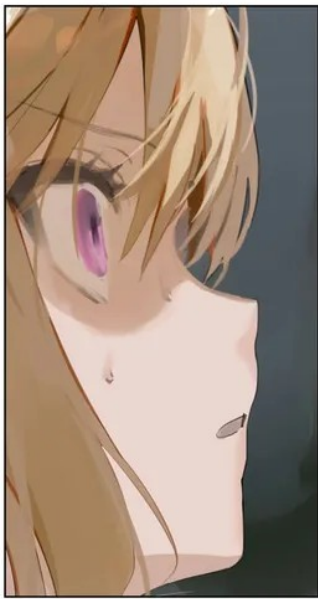


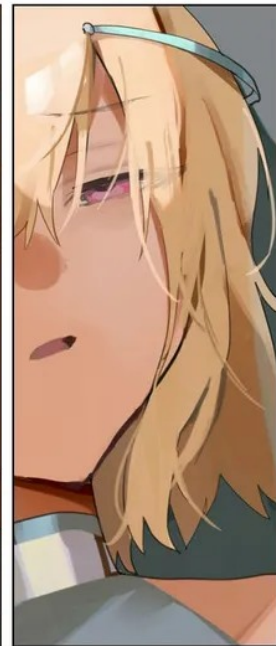
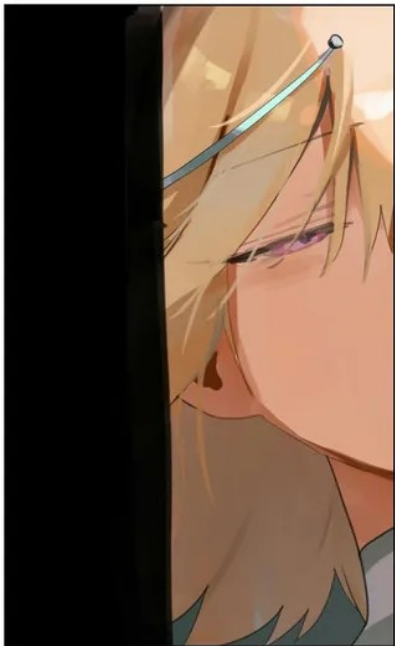
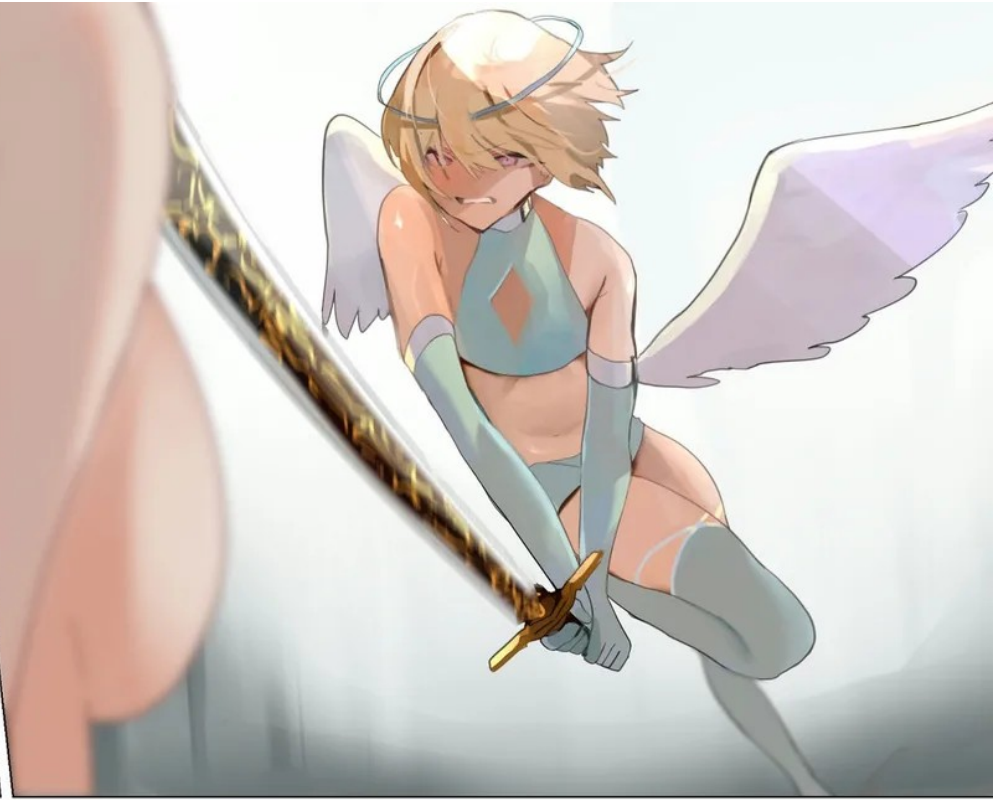


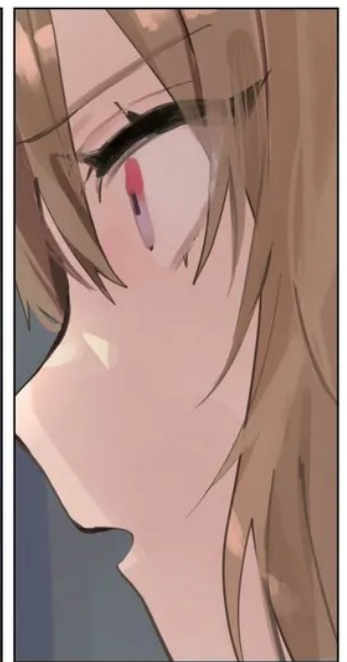
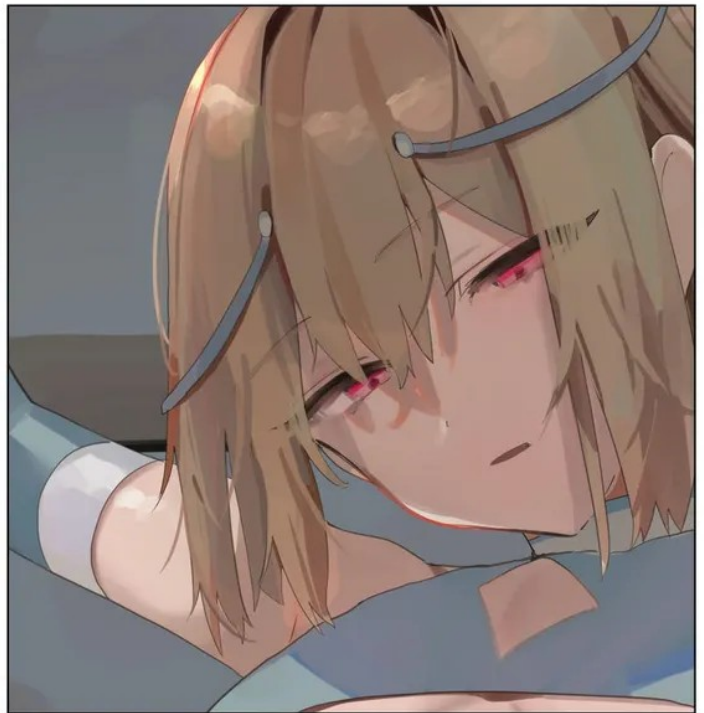


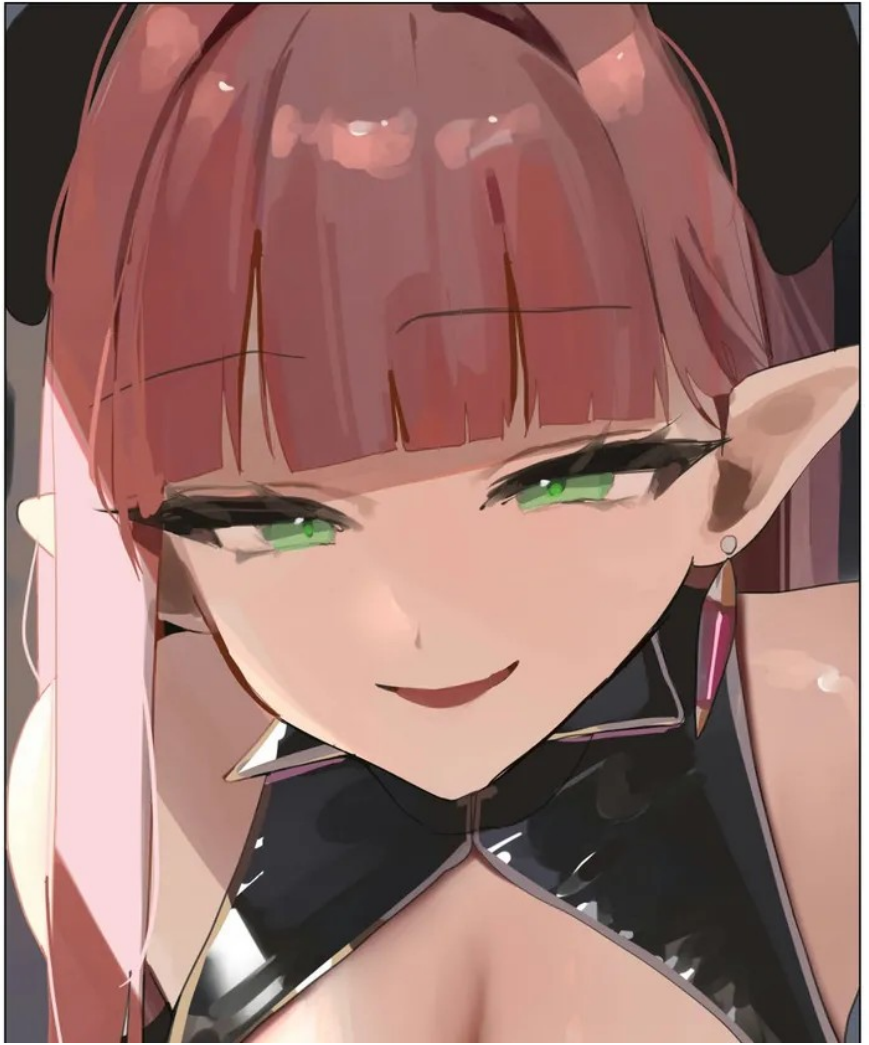
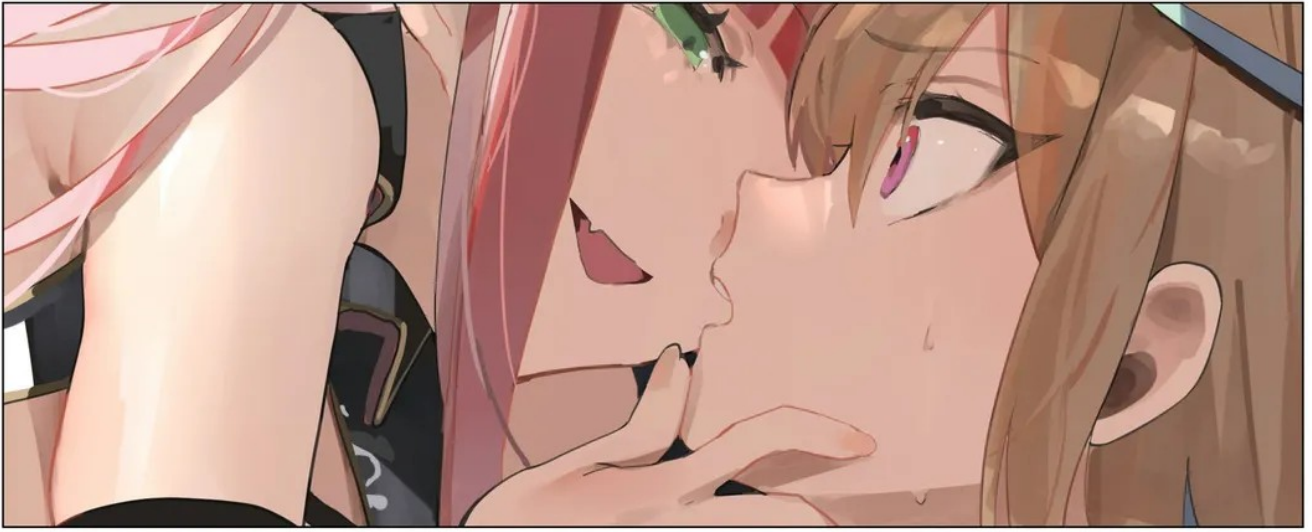


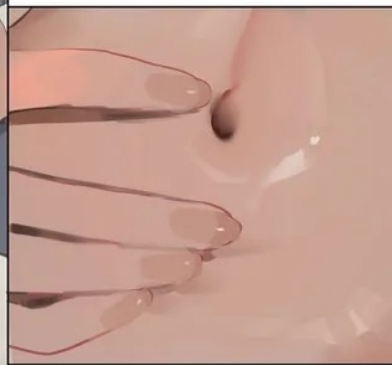
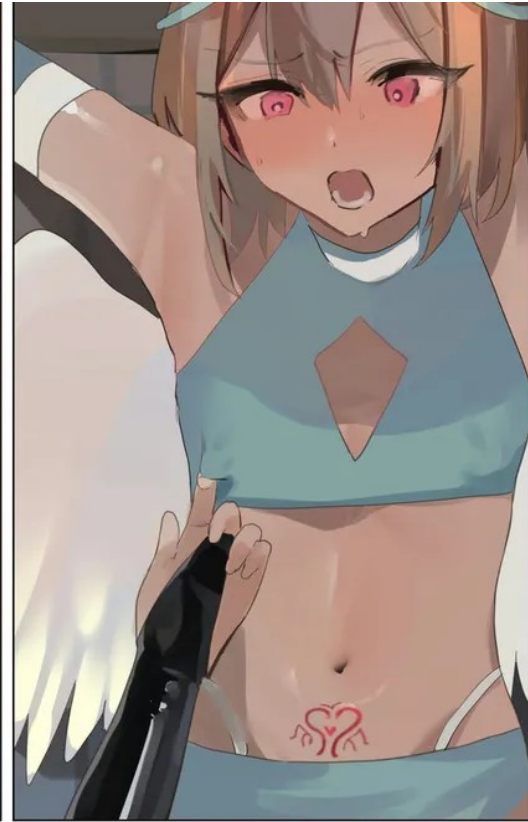


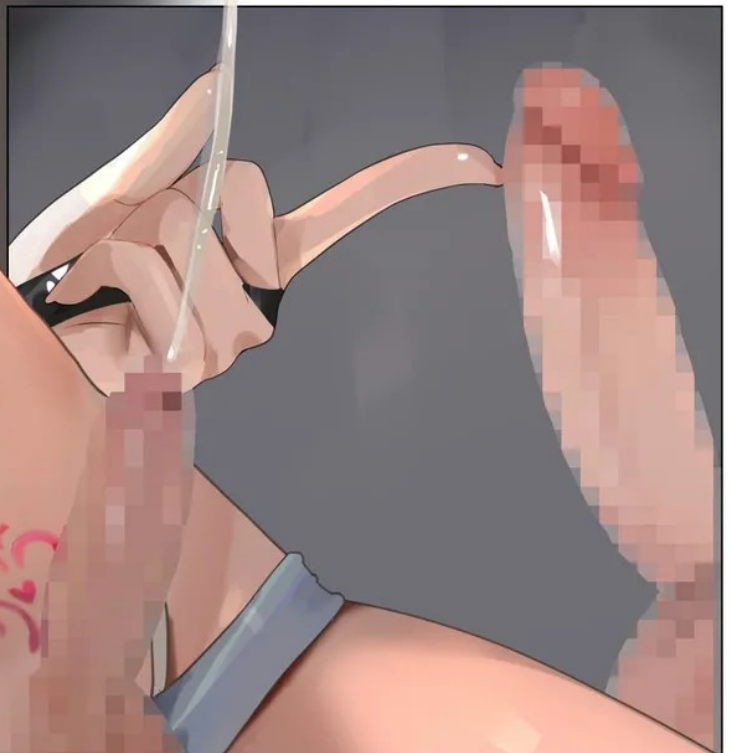
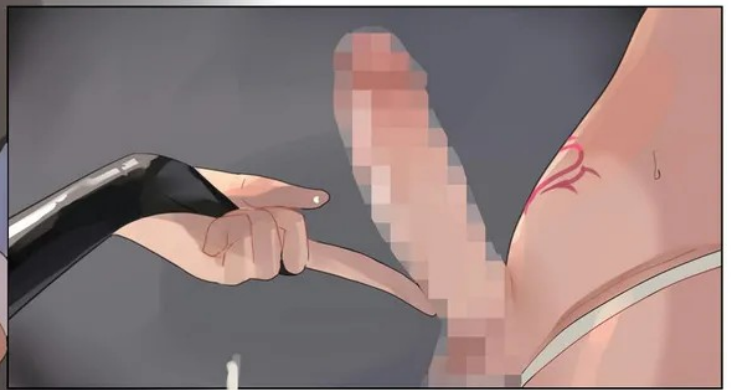


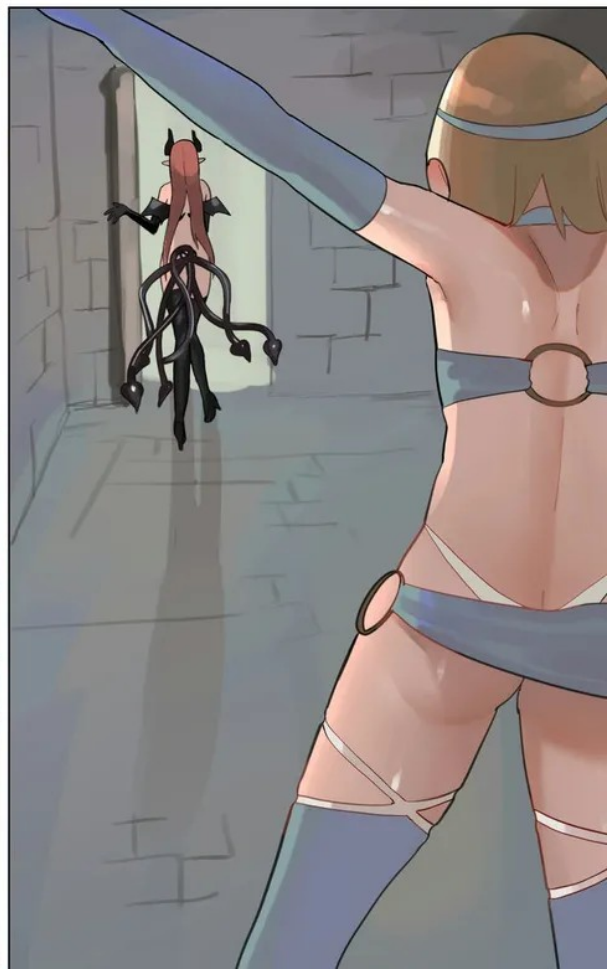


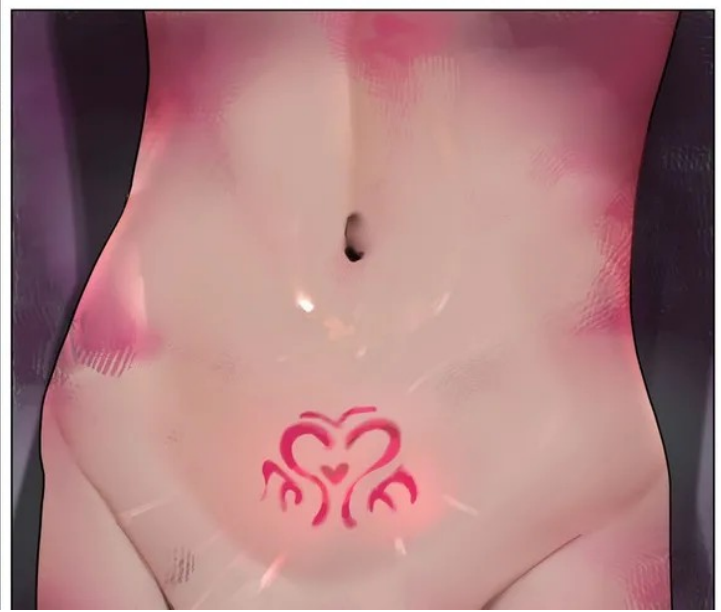
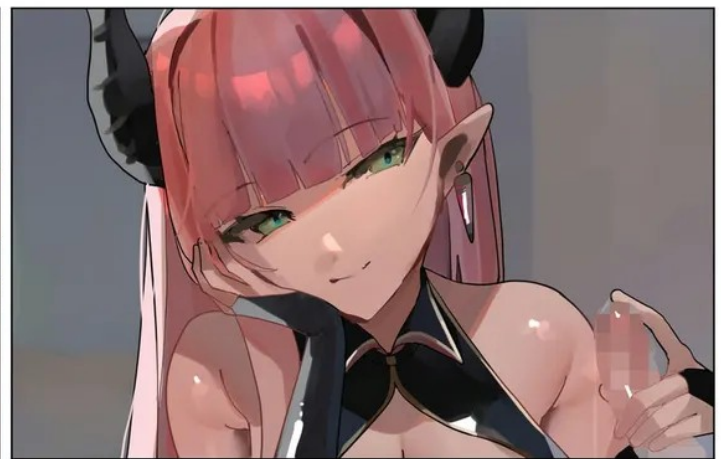


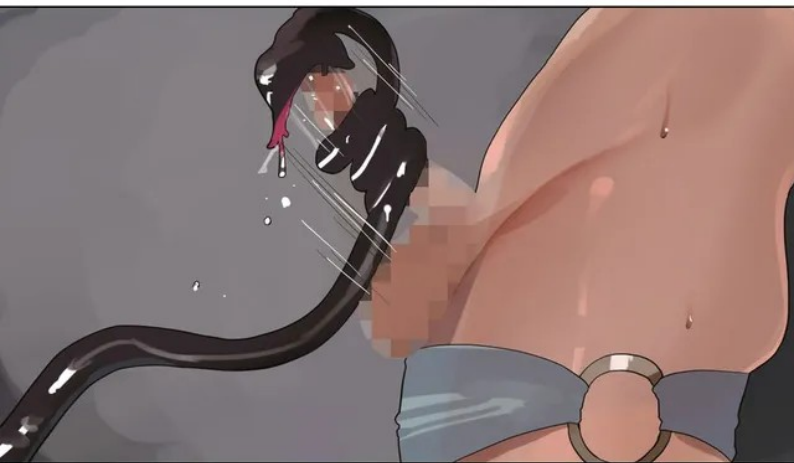
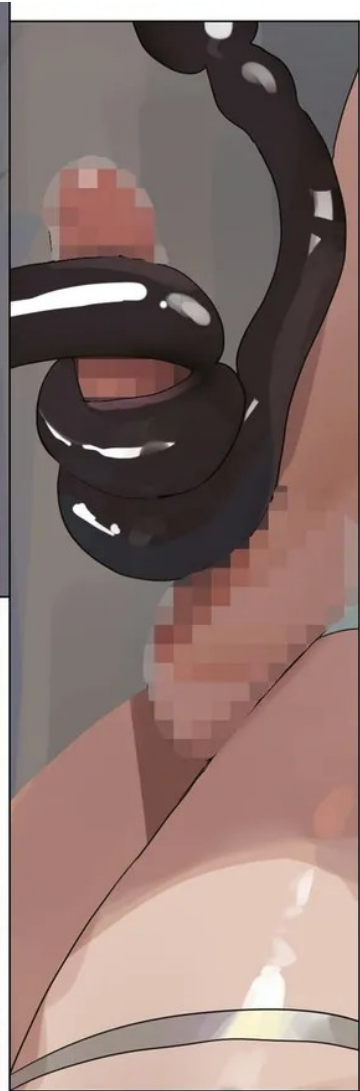
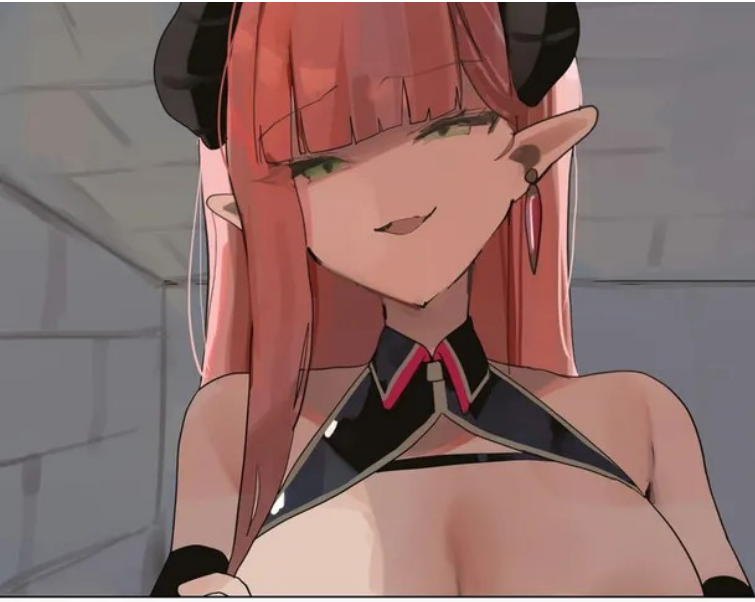




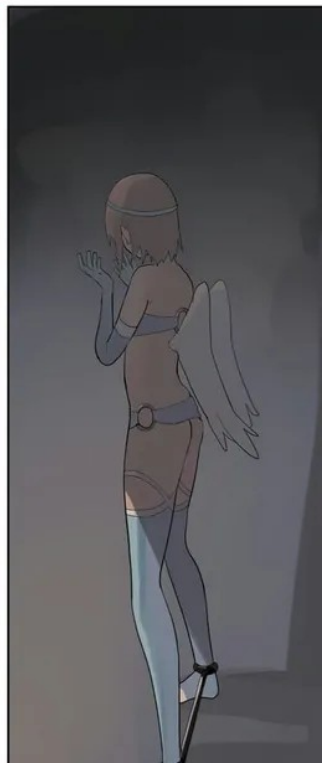
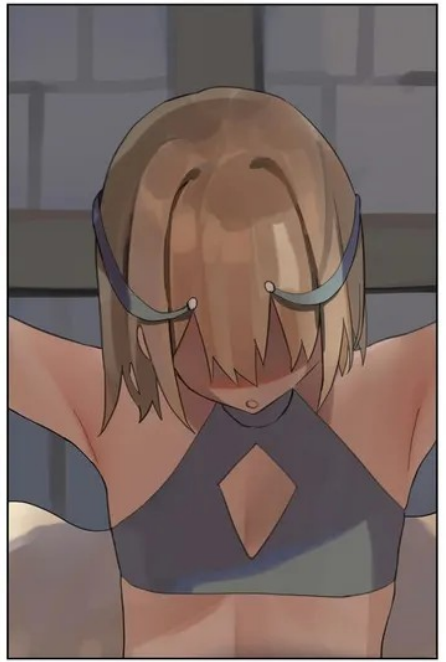
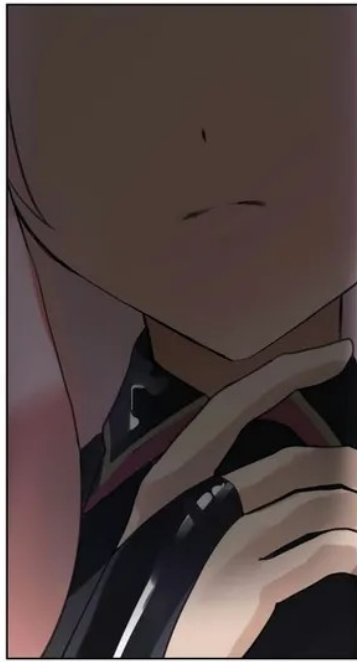




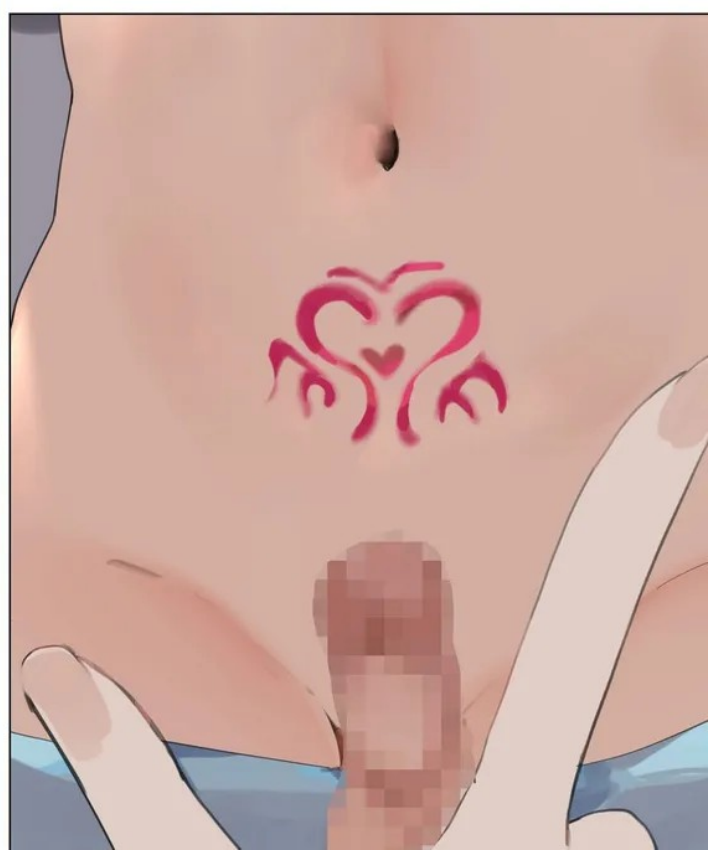
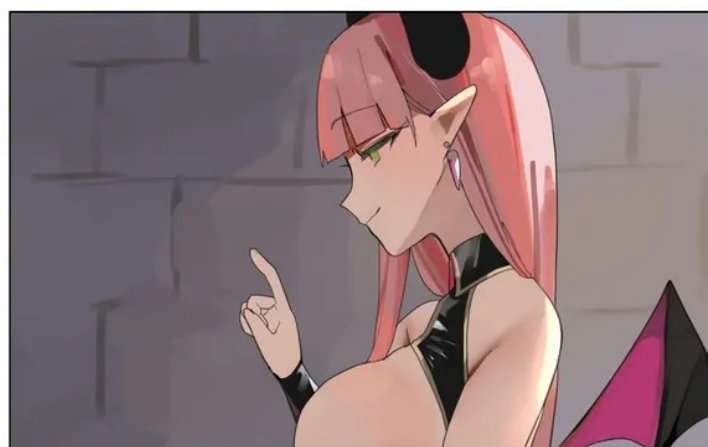
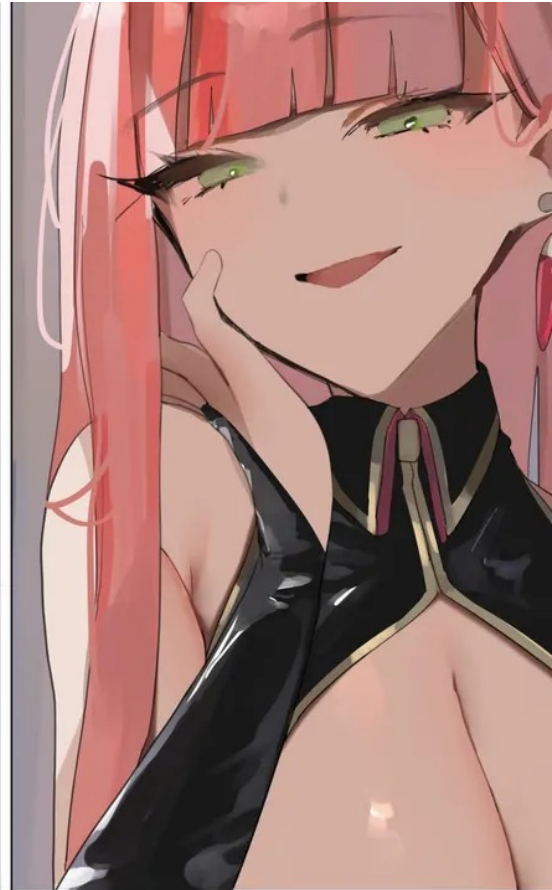


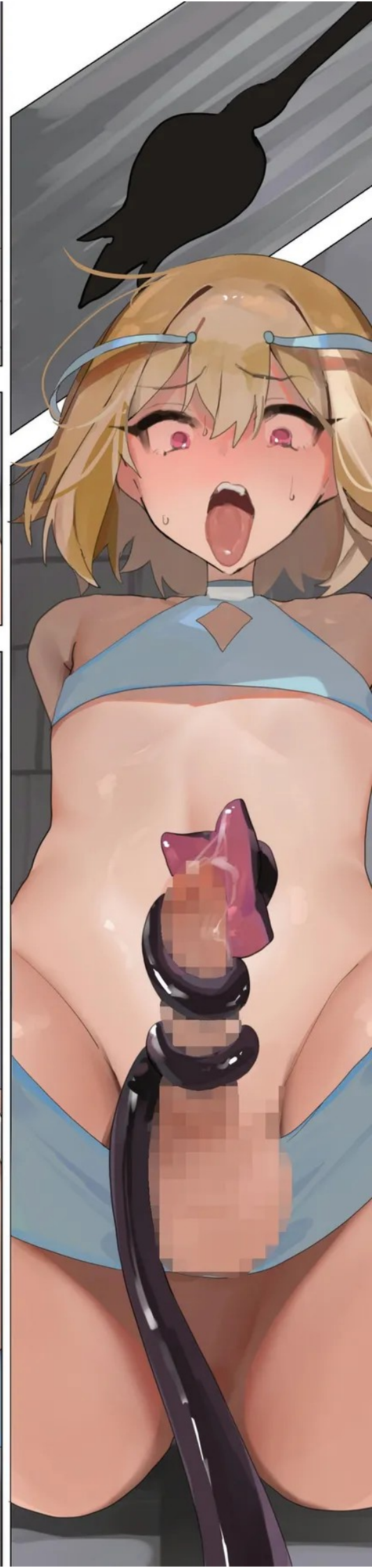


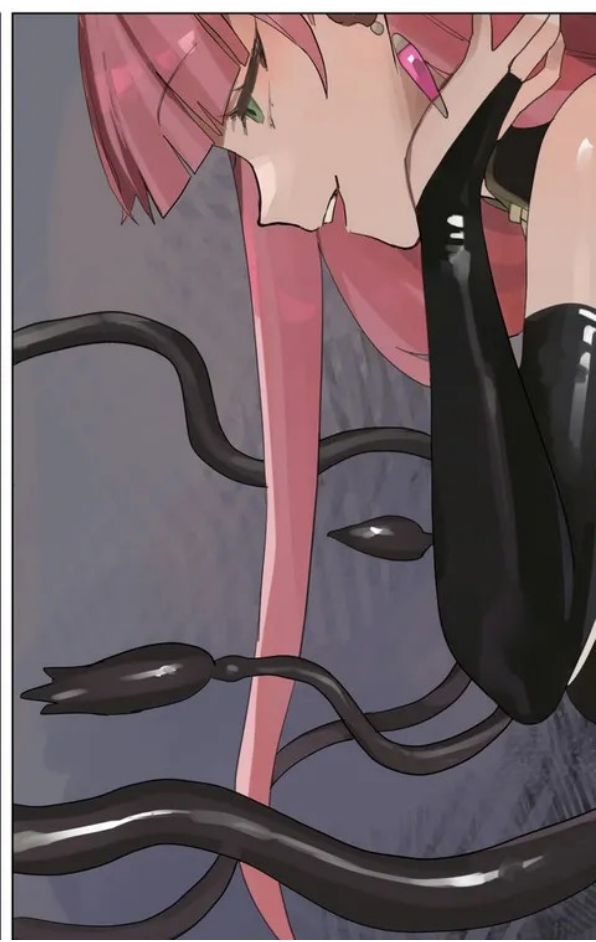
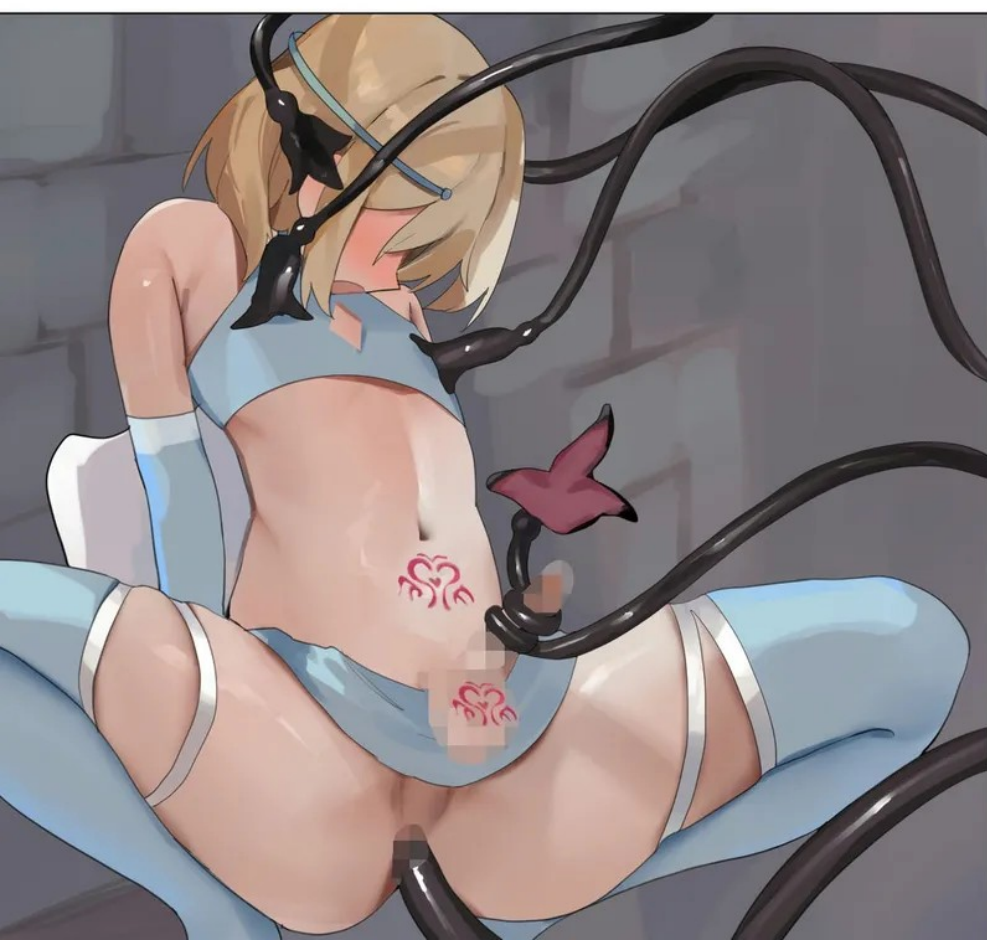
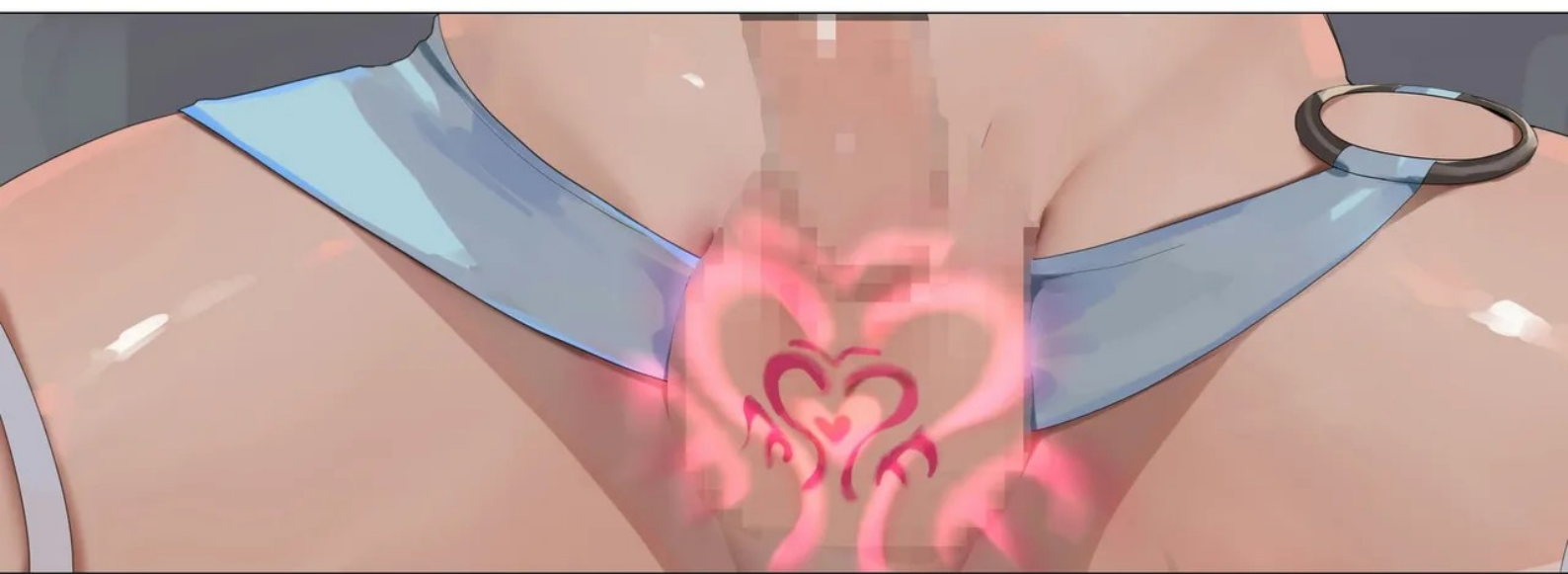


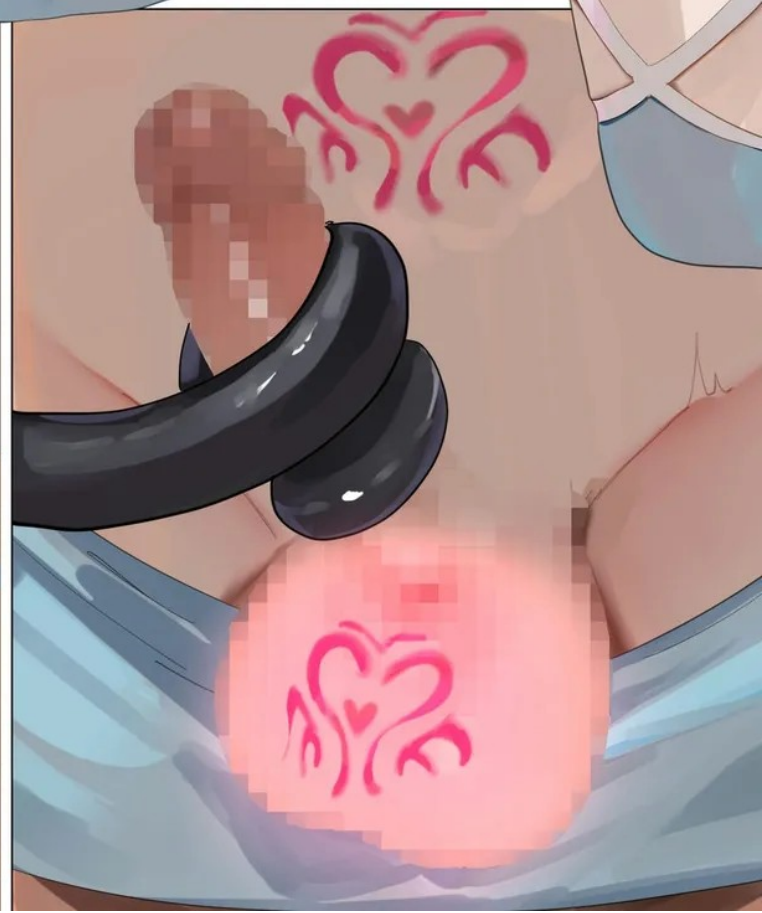
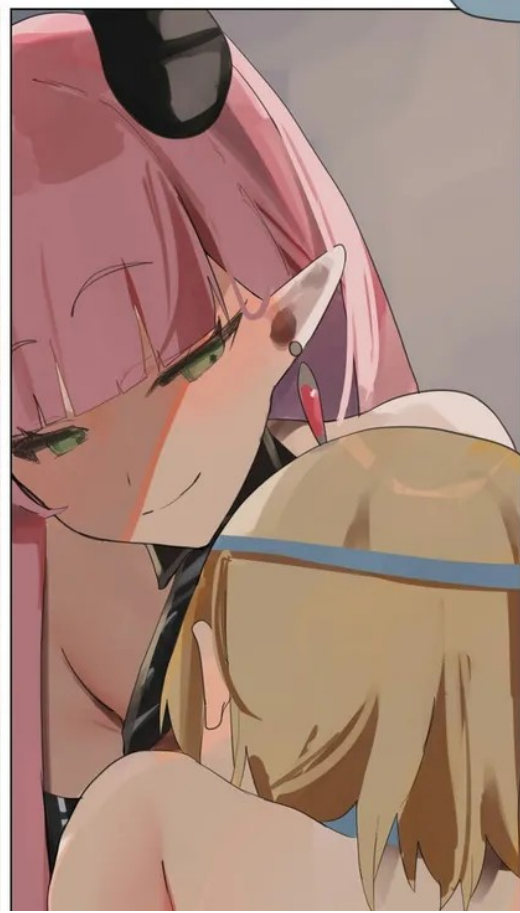
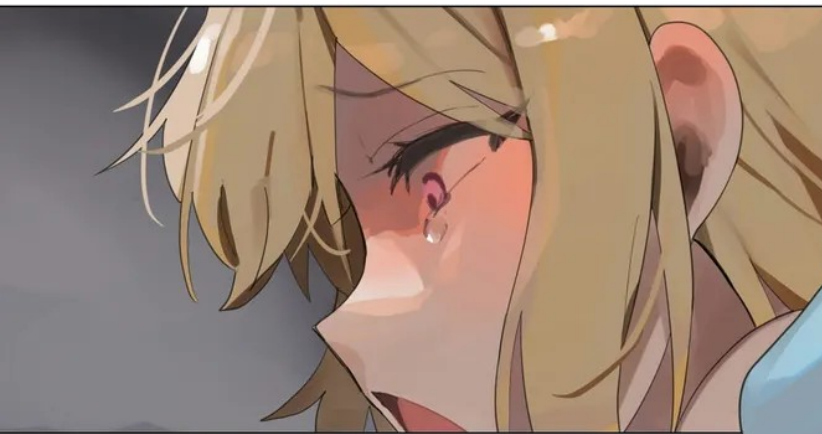


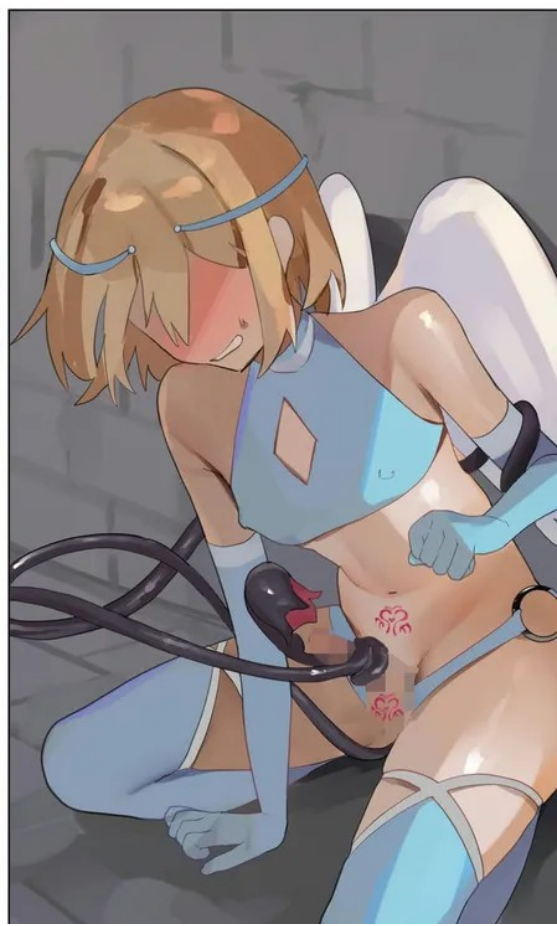
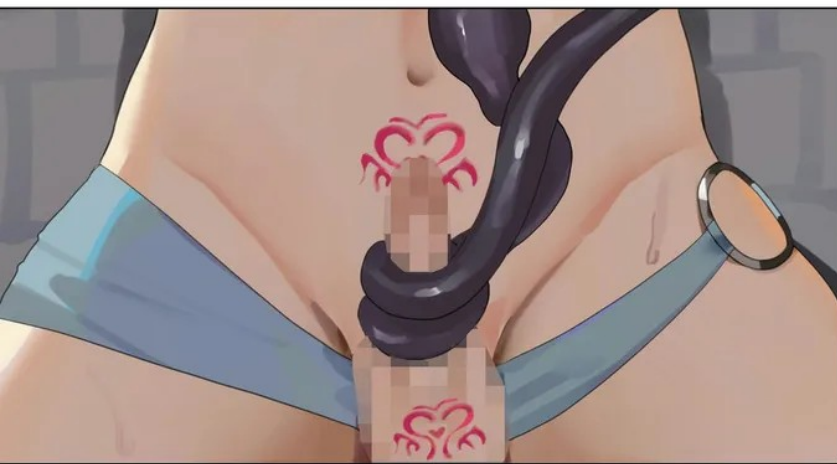






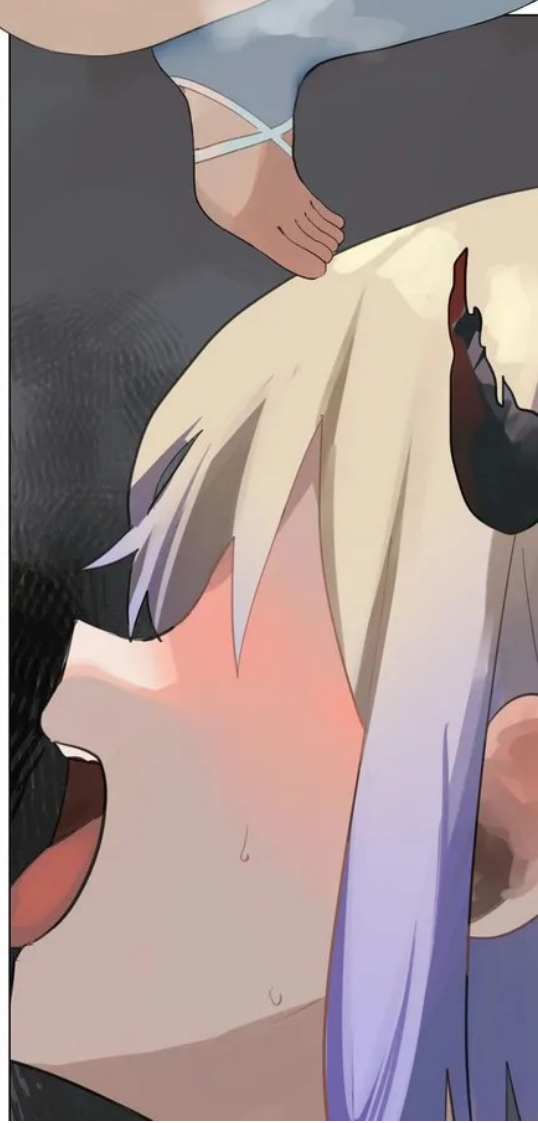
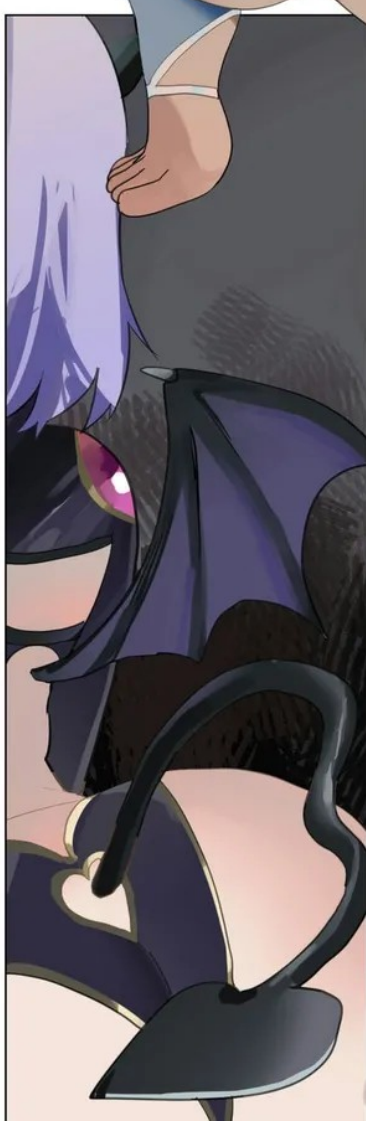




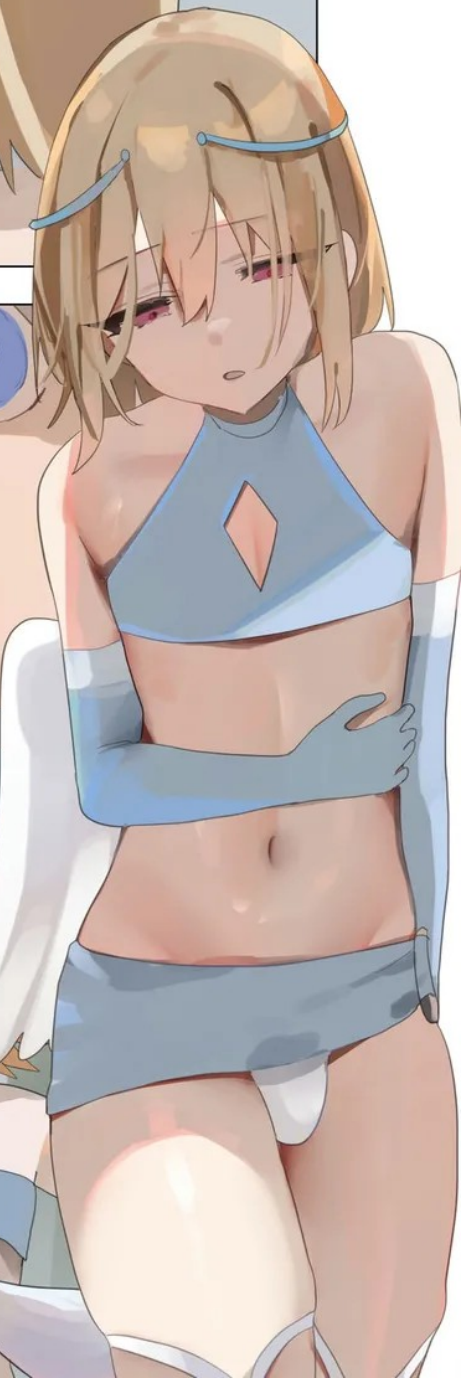
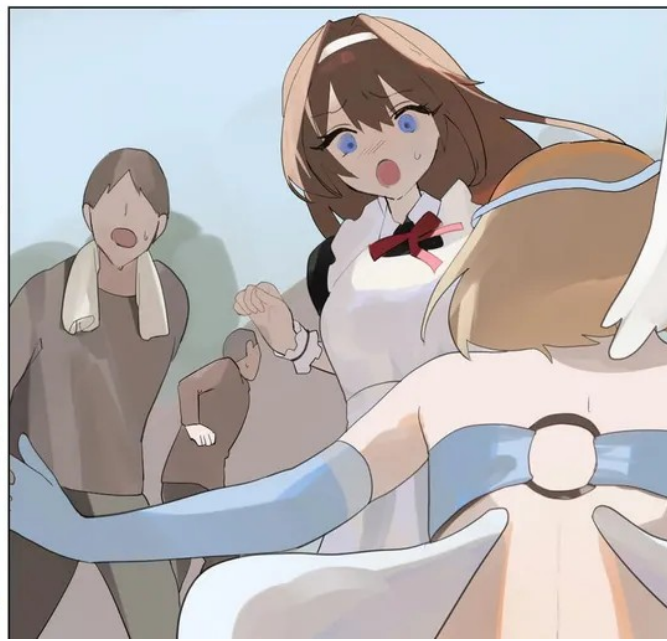


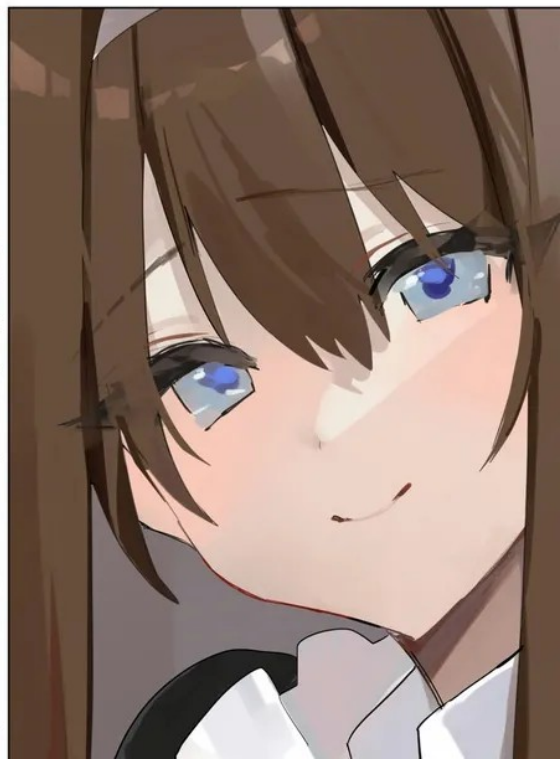
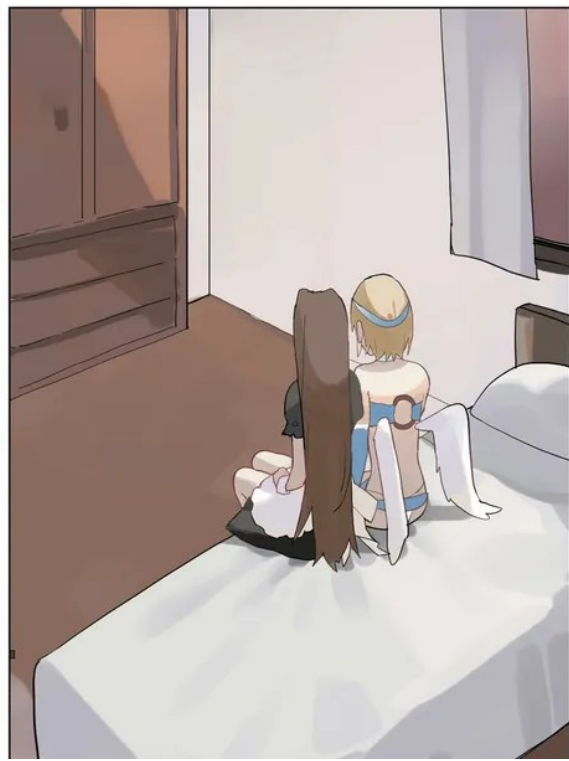
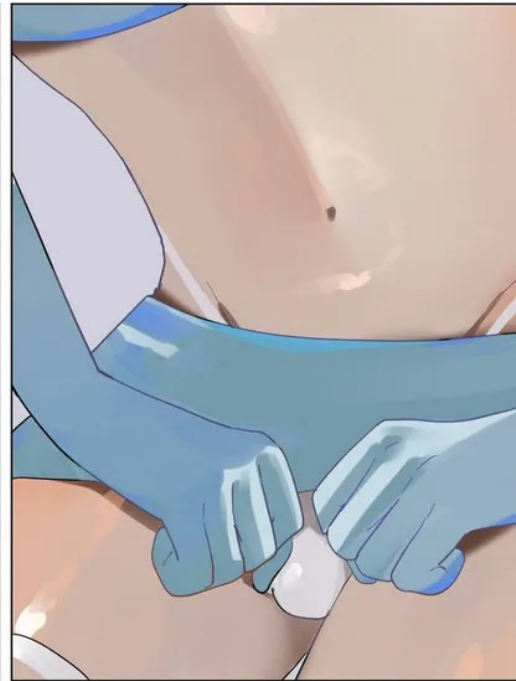
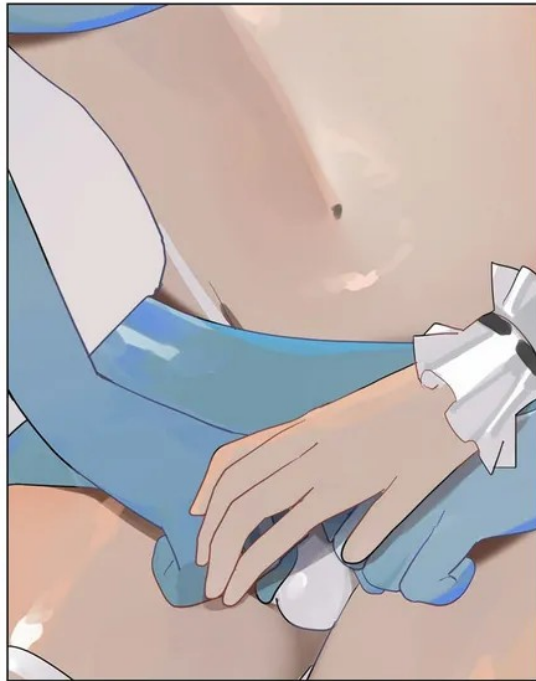
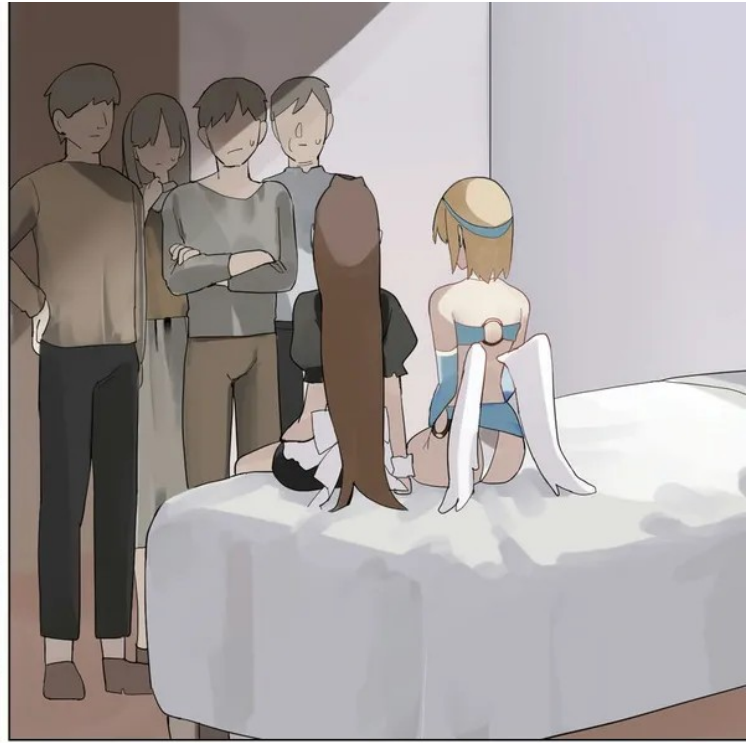


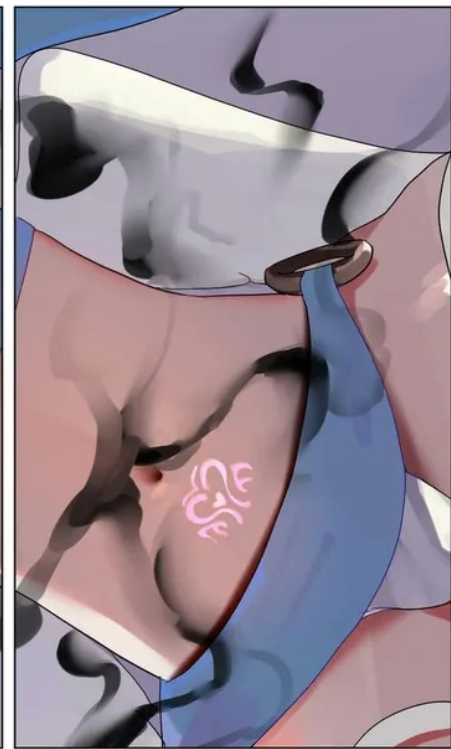
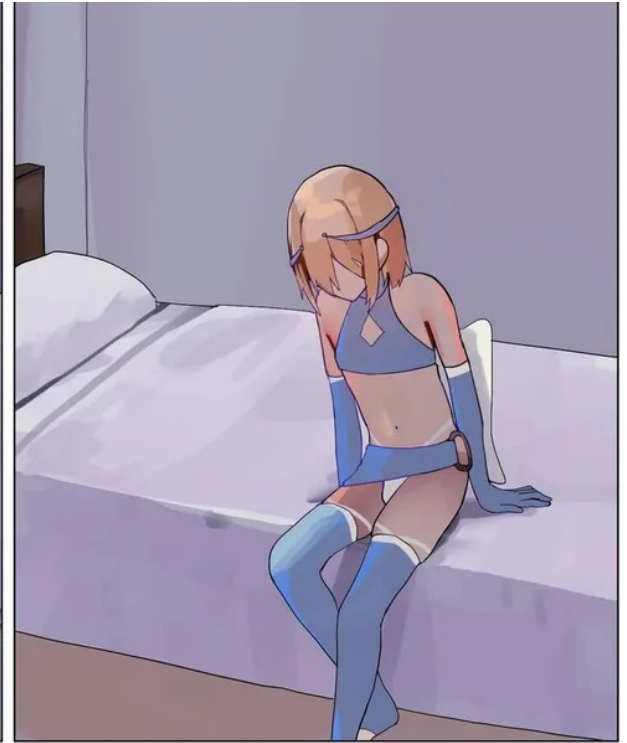


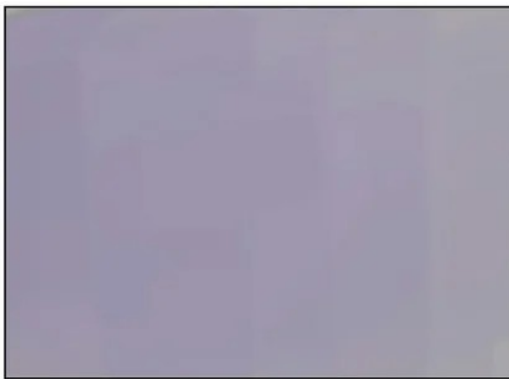


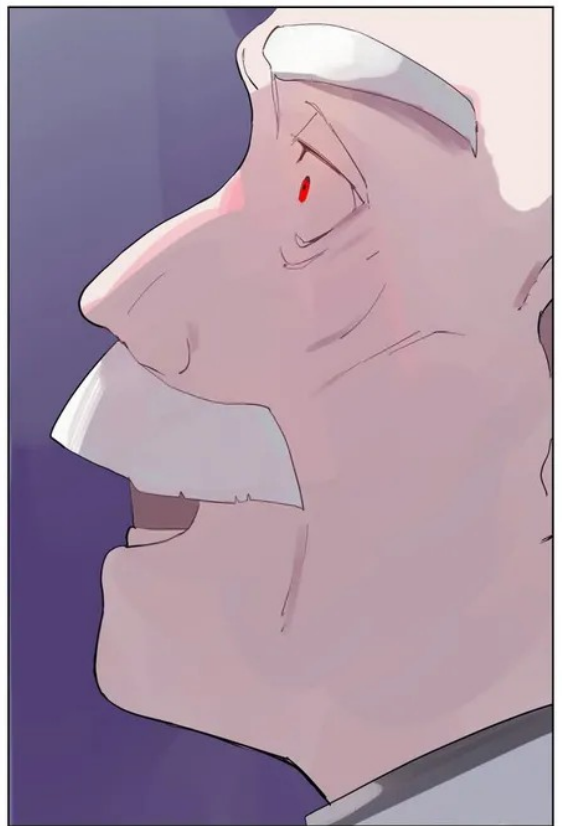
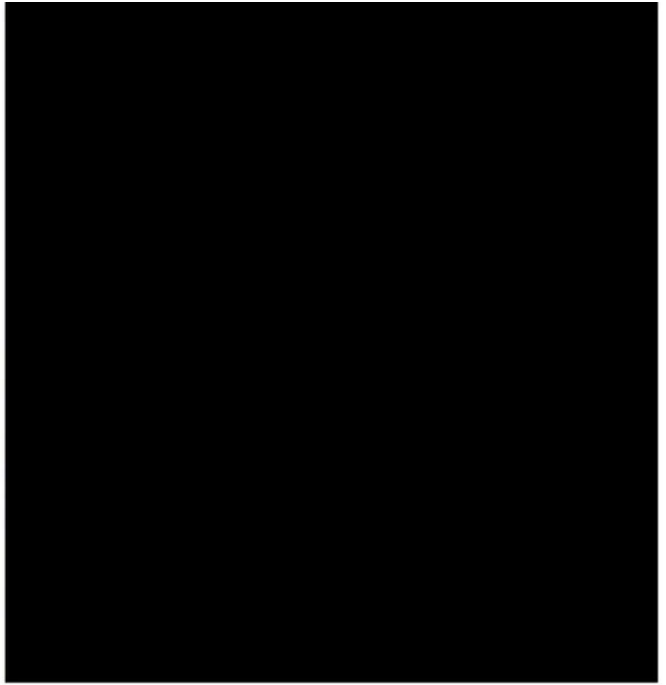








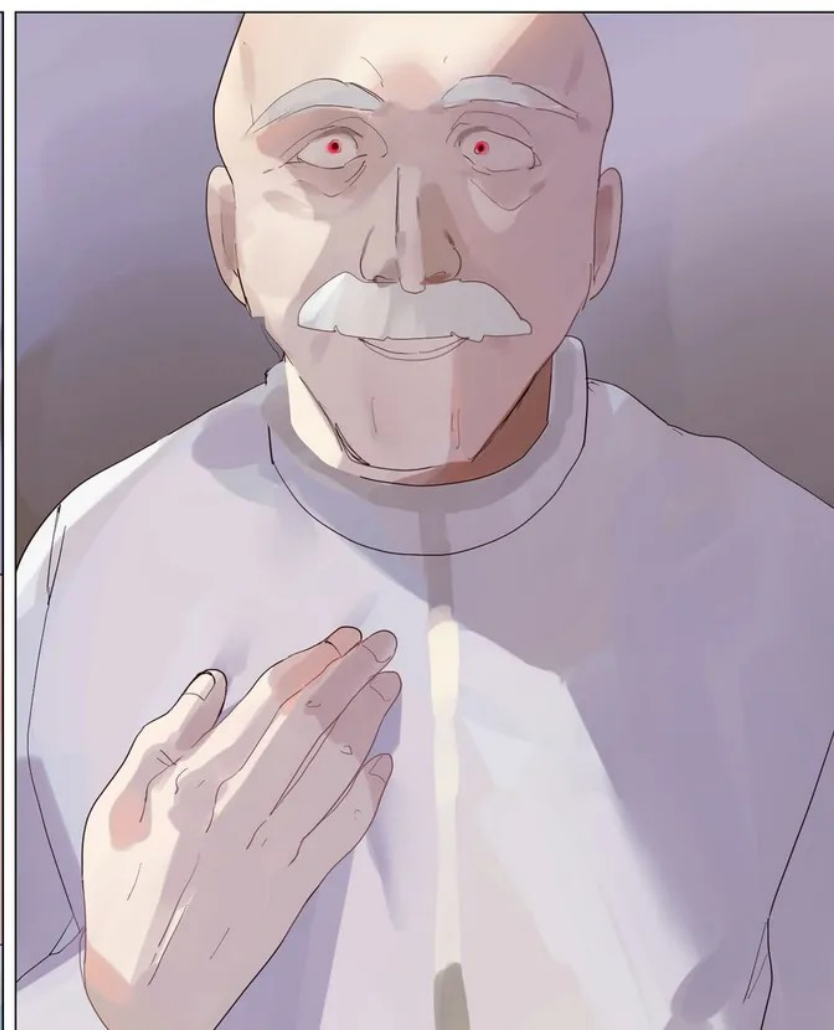




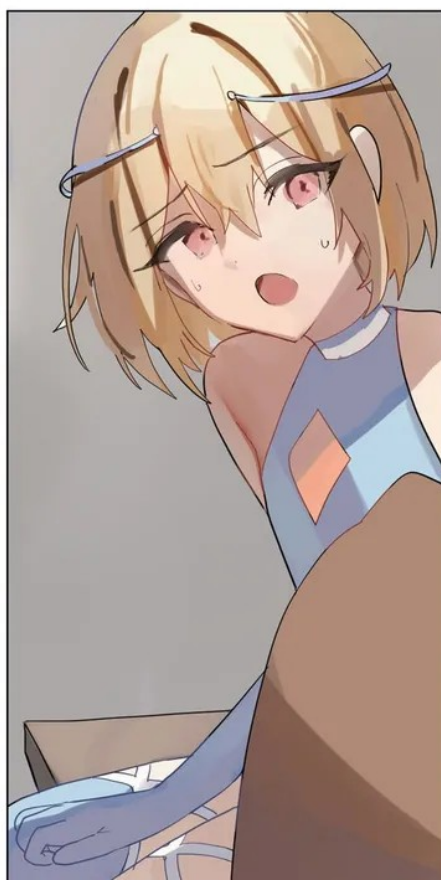
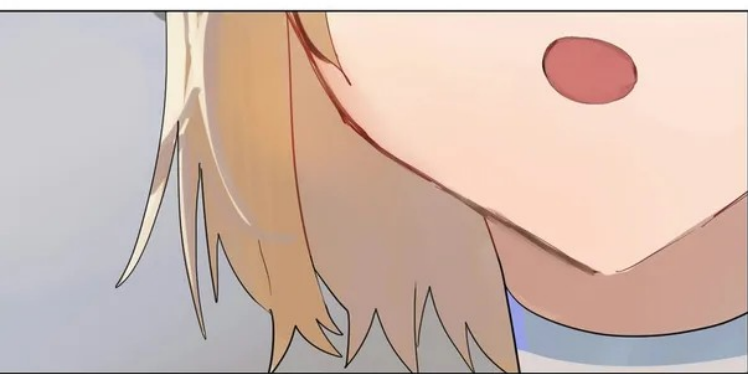




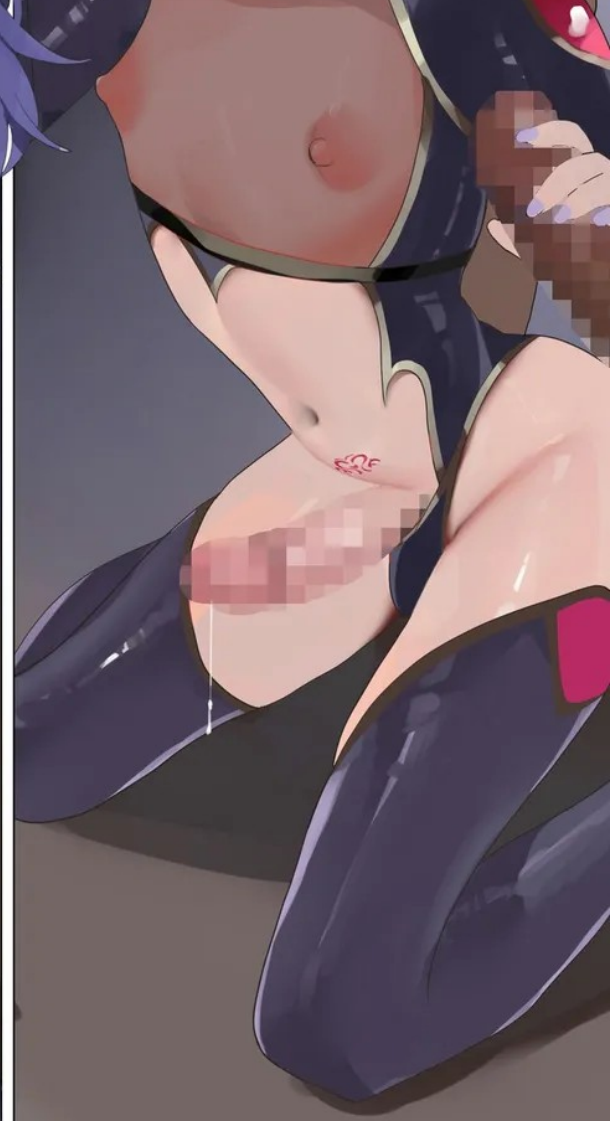






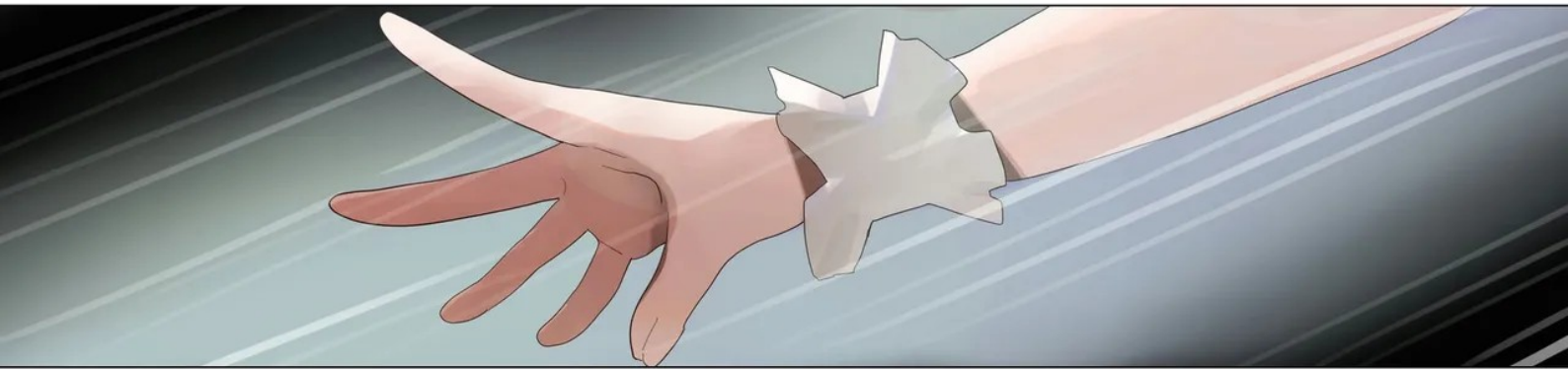
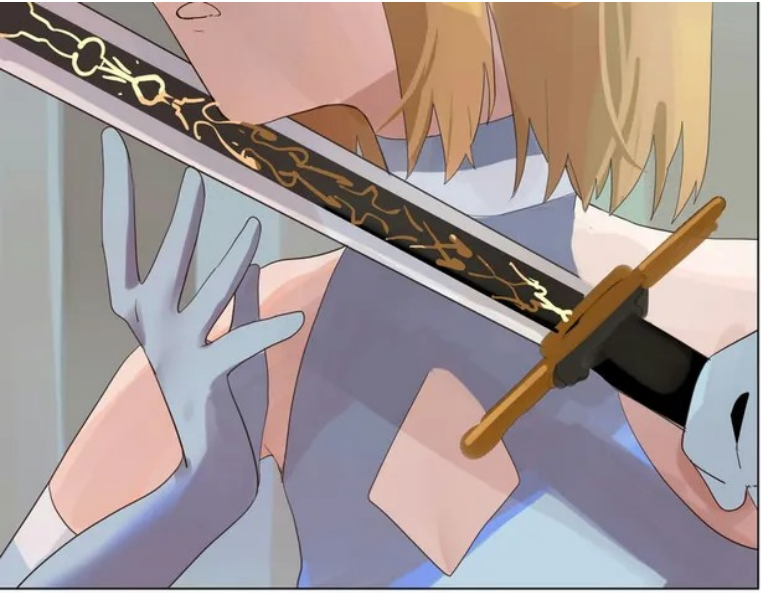


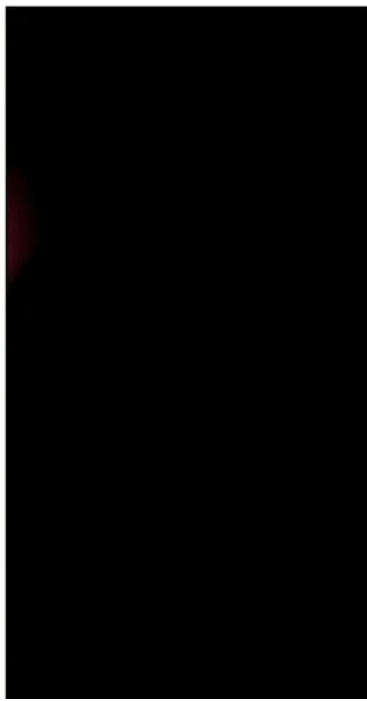


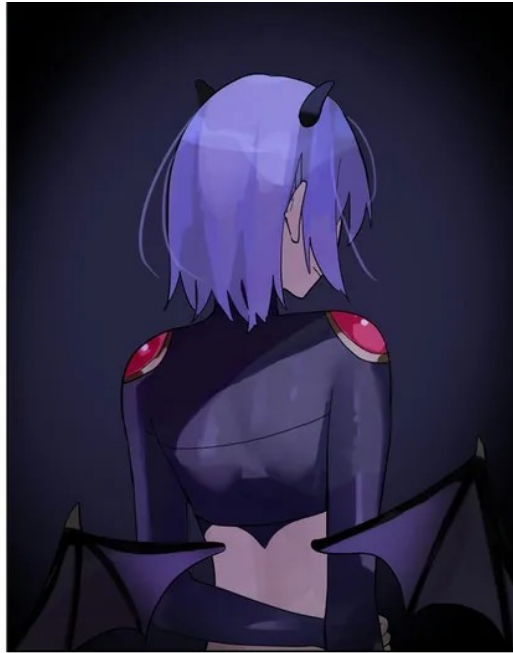


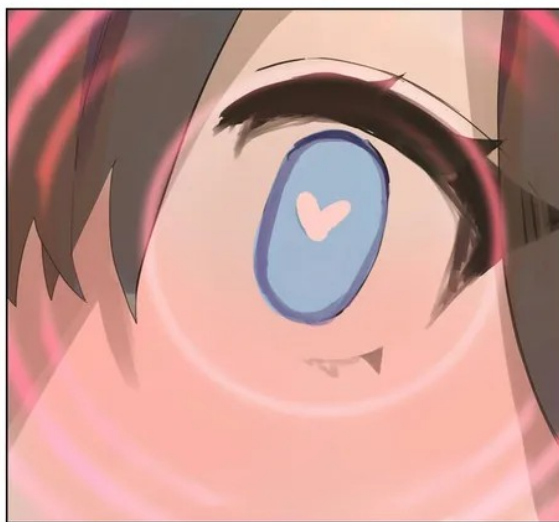
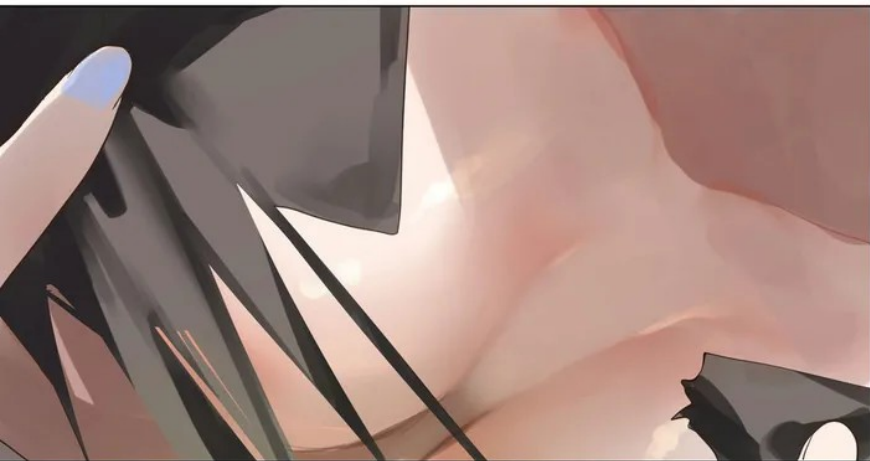


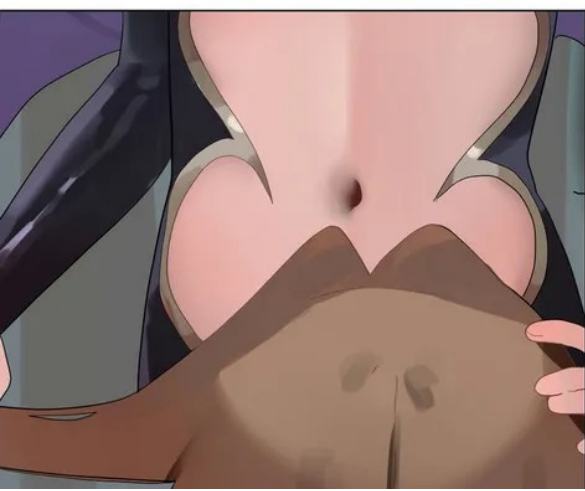


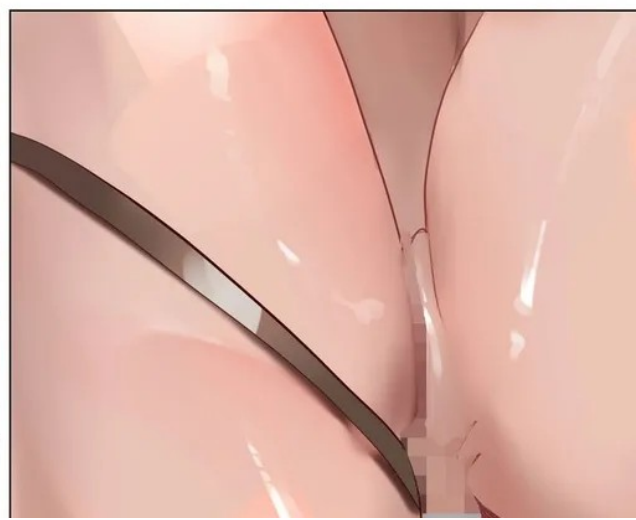




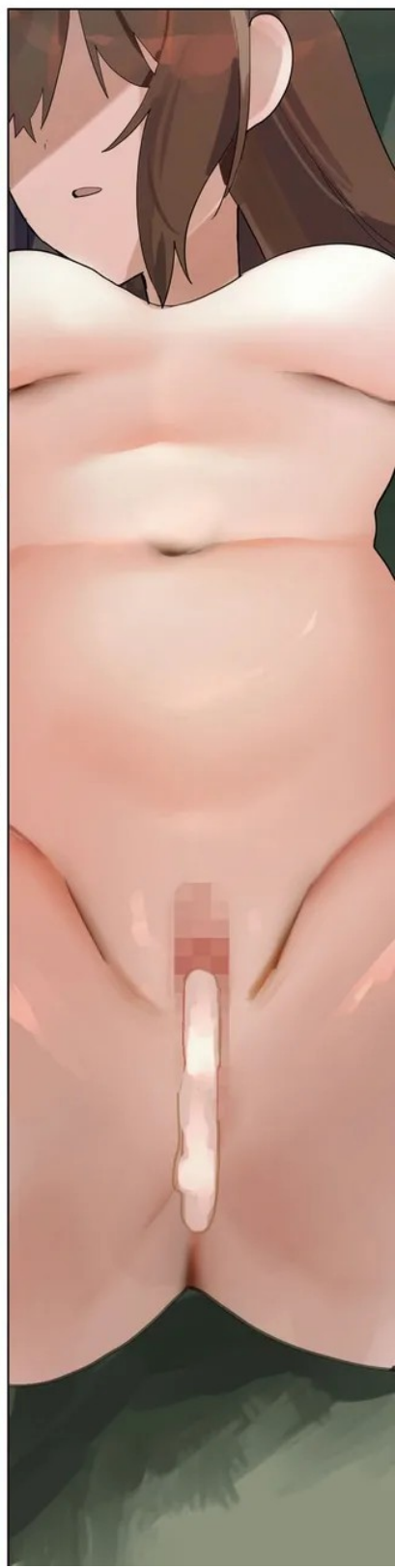
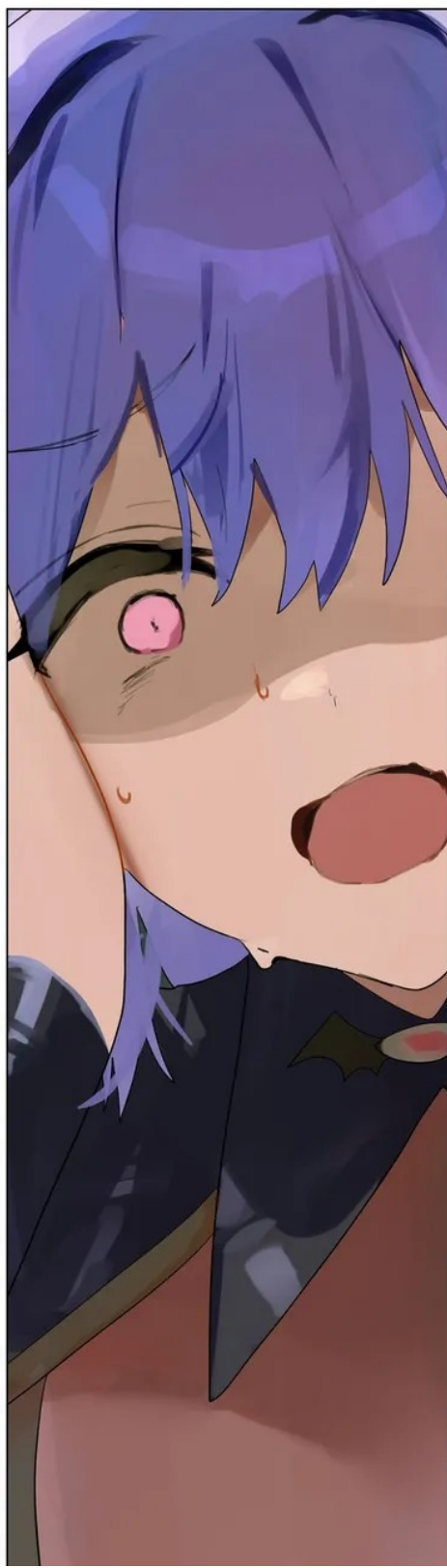
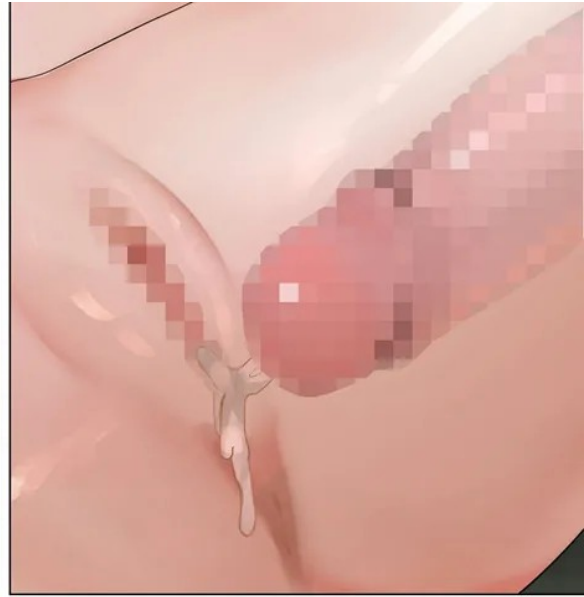




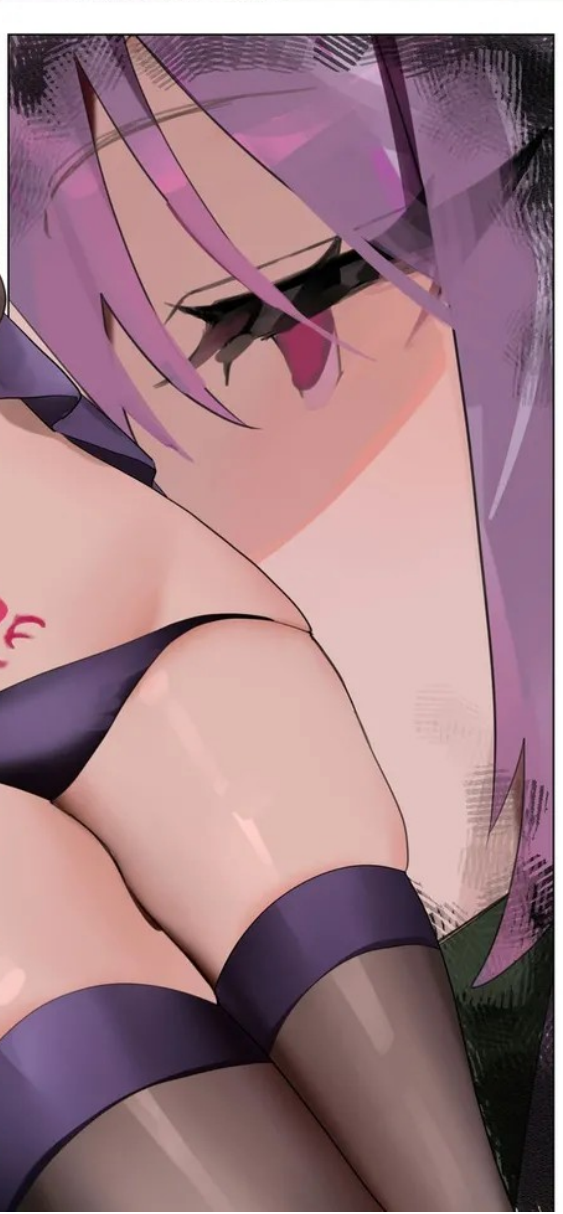
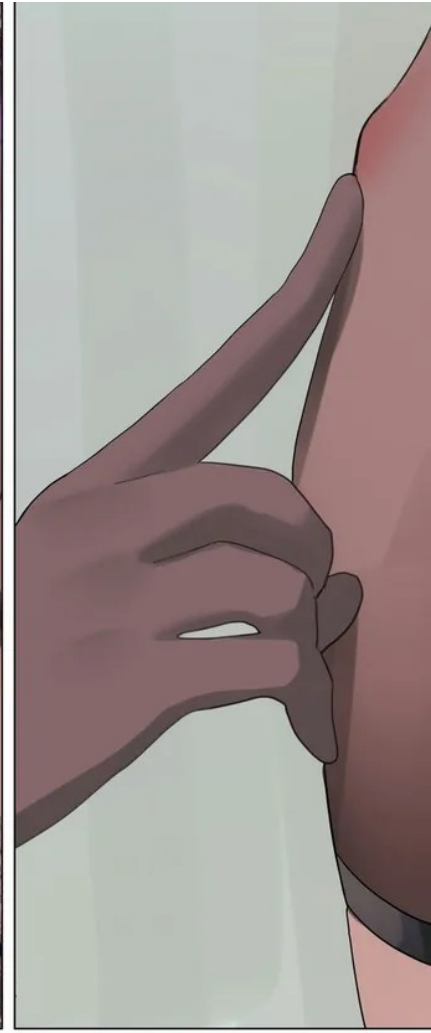
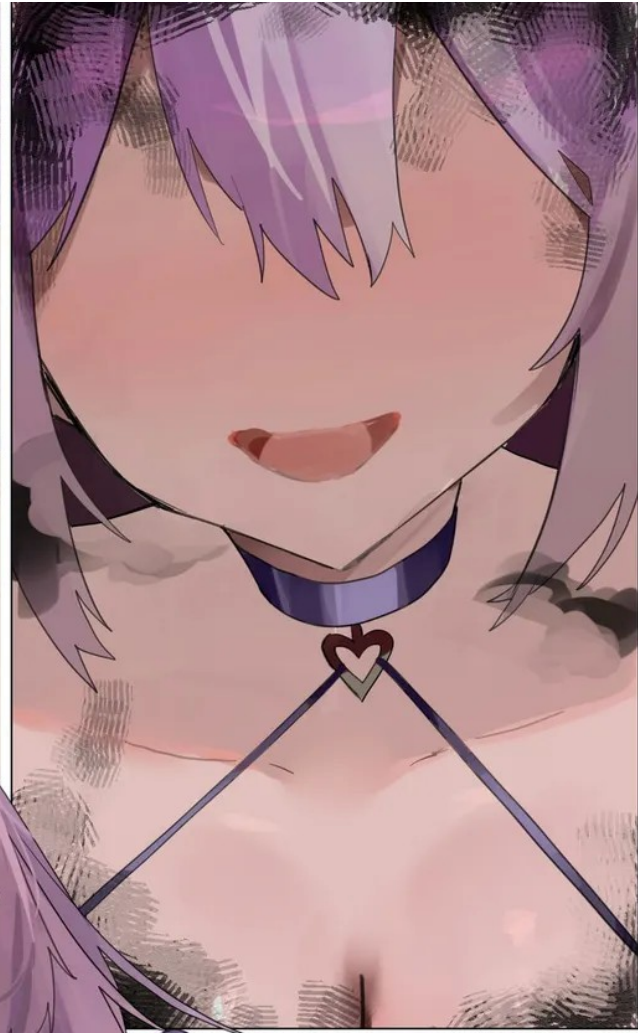
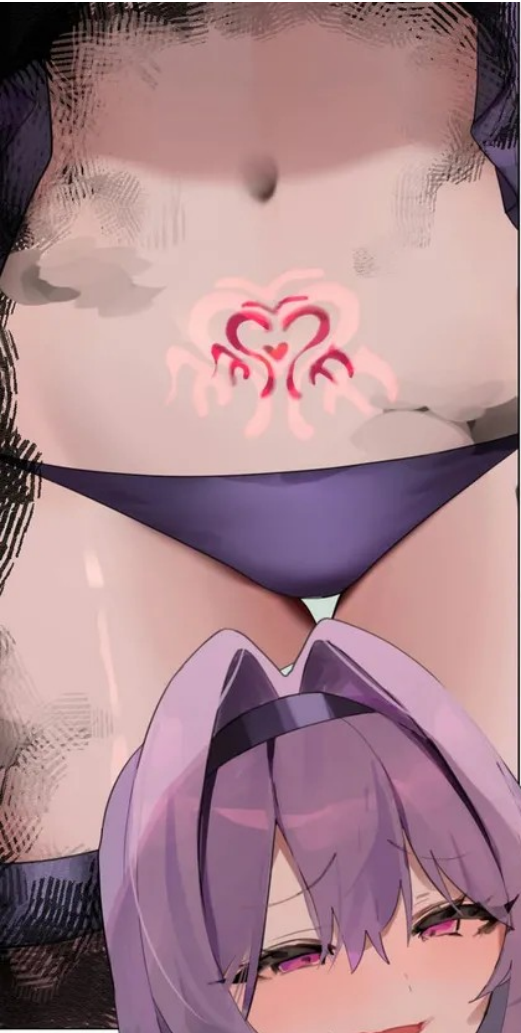


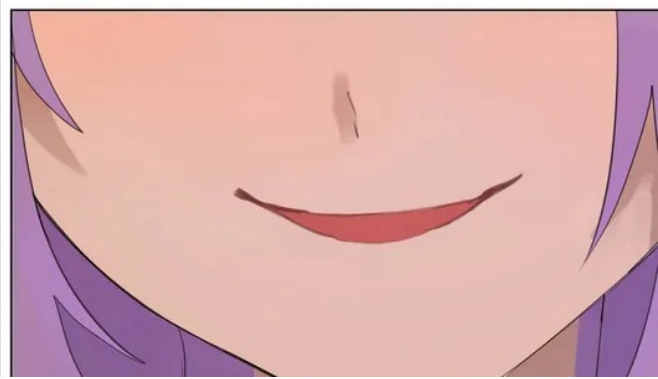
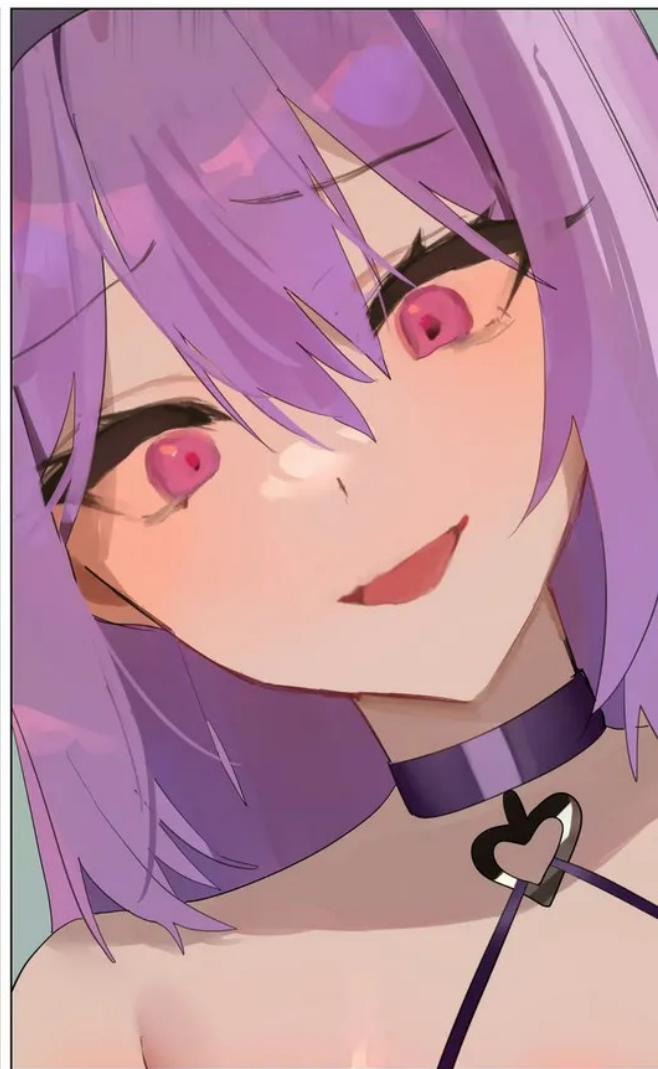




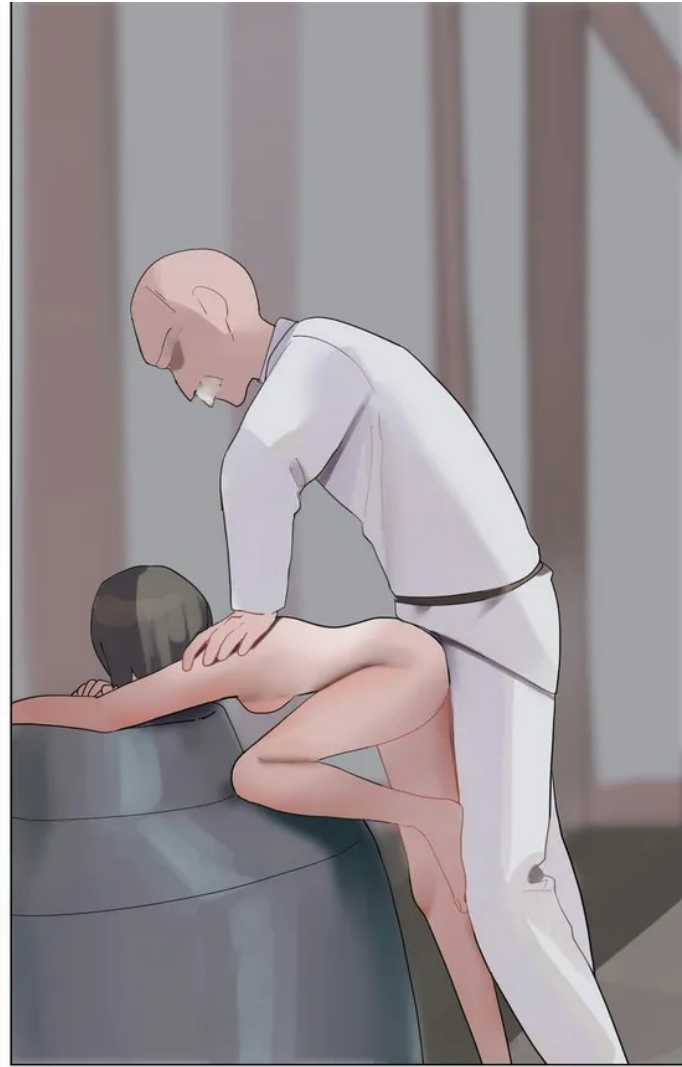


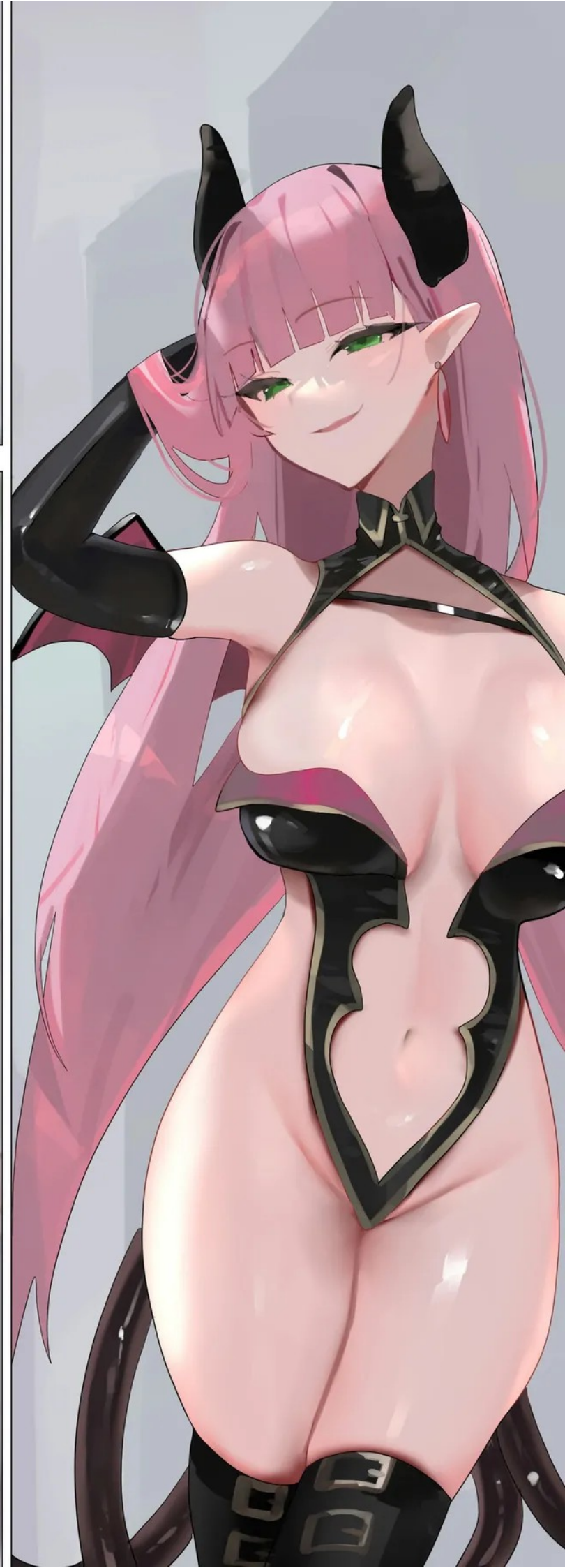




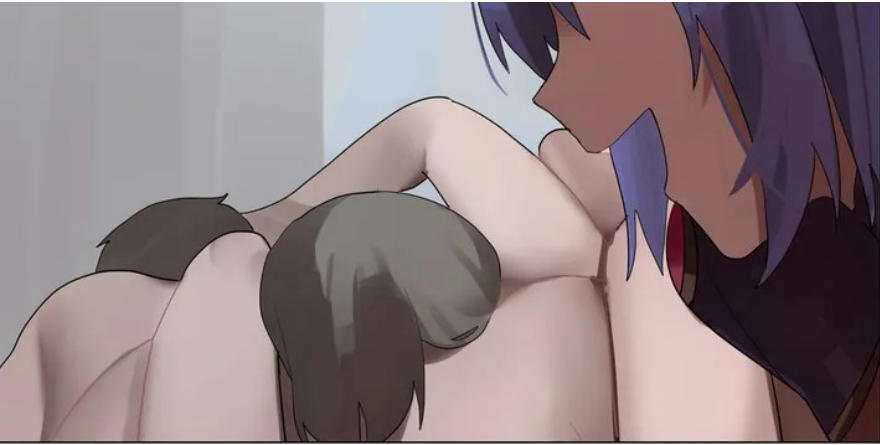


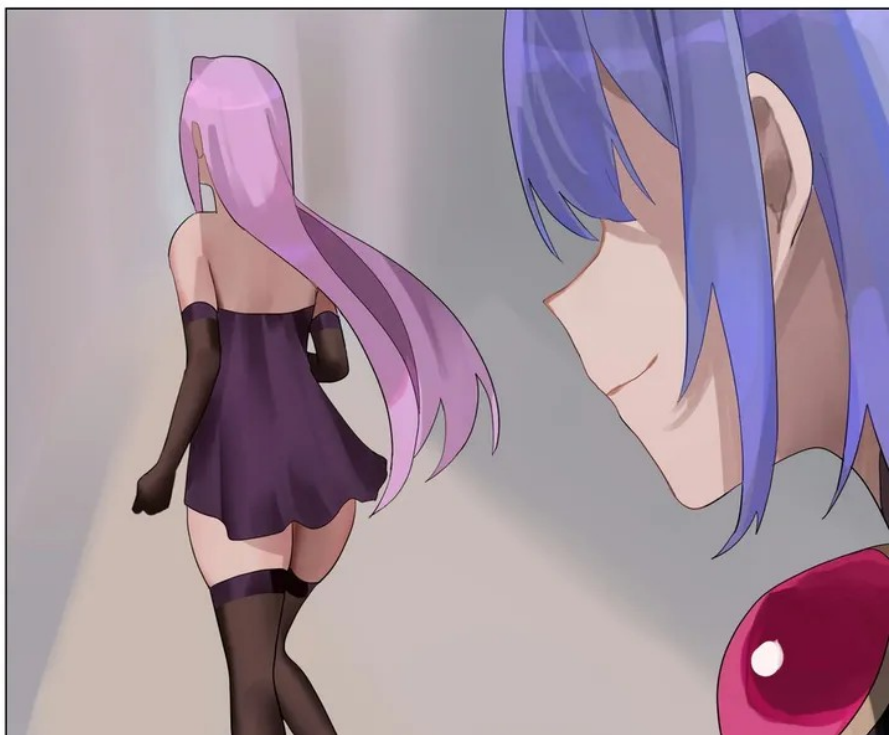
















あとがき

お買い上げありがとうございます。作者のエルトリアです。
一年ぶりに男の娘を主役に抜擢しました。あまりやらないタイプのキャラクターなので、男の娘はいつも新鮮な気持ちで制作できます。
今回はいつもとは違う悪堕ちを見せたいと思って、既に堕ちているのを自覚しているのに暴走する自分を抑えられないという感じで表現してみました。
気に入って頂けましたら嬉しいです。
最近ユリア様がお気に入りで色んな作品に登場させてますw
(世界観を共有しています。今回の作品は『姫騎士アリシア』の過去の時代になります)

エルトリア

今回、お話を書きました。秋乃の大好きな悪堕ちモノです！
リビエルくんが堕ちてユリアに忠誠を誓うシーン、
エミーちゃんがリビエルくんに乗まって墮落するシーンがお気に入りです。
圧倒的に強い相手に成す術なく倒され、あんなことやこんなことを……！
絞りたい方、絞られたい方、屈服させたい方、したい方……
今回手にとってくださった皆様にも、お気に入りのシーンが見つければ幸いです。

秋乃みのり

「天使なオトコの娘の墮天黙示録」

発行日：2025年3月1日

発行者：エルトリア

印刷所：西村謄写堂

連絡先：<https://ci-en.dlsite.com/creator/10273>

聖華快樂書店の各種リンクはこちら



無断転載、複写、複製、配布などの行為を固く禁じます。
Unauthorized reproduction prohibited







前面



背面



※尻尾は茎+花びらのように
枝分かれています。
(アロエのようなイメージ)

恍惚/興奮



魔眼発動時/優位



挑発/嘲笑



怒り



笑顔



